

# 東京国際大学学則

(昭和40年4月1日制定)

<b>改正</b>	昭和44年 9月22日	昭和45年 4月 1日
	昭和50年 4月 1日	昭和51年 4月 1日
	昭和52年 4月 1日	昭和53年 4月 1日
	昭和54年 4月 1日	昭和56年 4月 1日
	昭和57年 4月 1日	昭和58年 4月 1日
	昭和60年 4月 1日	昭和61年 4月 1日
	昭和62年 4月 1日	昭和63年 4月 1日
	平成元年 4月 1日	平成 2年 4月 1日
	平成 3年 4月 1日	平成 3年 7月 1日
	平成 4年 4月 1日	平成 5年 4月 1日
	平成 6年 4月 1日	平成 7年 4月 1日
	平成 7年10月 1日	平成 8年 4月 1日
	平成 9年 4月 1日	平成10年 4月 1日
	平成11年 4月 1日	平成11年 9月 1日
	平成12年 4月 1日	平成13年 4月 1日
	平成13年 9月 1日	平成14年 4月 1日
	平成15年 4月 1日	平成16年 4月 1日
	平成17年 4月 1日	平成18年 4月 1日
	平成19年 4月 1日	平成20年 4月 1日
	平成21年 4月 1日	平成22年 4月 1日
	平成23年 4月 1日	平成24年 4月 1日
	平成25年 4月 1日	平成25年11月 1日
	平成26年 4月 1日	平成 26年 5月 28日
	平成27年 3月11日	平成 27年 5月 27日
	平成27年10月14日	平成 28年 3月 16日
	平成28年4月28日	平成 28年 5月 26日
	2016年10月13日	2016年 12月 5日
	2017年3月16日	2017年 5月 25日
	2017年7月3日	

## 第1章 大学の目的及び使命

(目的及び使命)

**第1条** 東京国際大学（以下「本学」という。）は、教育基本法及び学校教育法に則り、建学の精神を基調として、広い教養及び社会に密接な専門学術を教授・研究し、人類の福祉と文化の発展に貢献し得る知性と勇気と先見性豊かな人材を育成することを、目的及び使命とする。

(自己点検・評価等)

**第1条の2** 本学は、教育研究水準の向上を図り、前条の目的及び使命を達成するため、本学の教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行い、その結果を公表するものとする。

2 前項の点検及び評価については、別に定める。

(情報の積極的な提供)

**第1条の3** 本学は、教育研究活動等の状況について、刊行物への掲載その他広く周知を図ることができる方法によって、積極的に情報を提供するものとする。

2 前項の情報の提供については、別に定める。

## 第2章 修業年限、在籍期間、学年、学期、休業日

(修業年限)

**第2条** 本学の修業年限は4年とする。

2 前項の規定にかかわらず、本学に3年以上在学した者が、所属学部の定める卒業要件単位を優秀な成績で修得したと認め得る場合には、卒業を認めることができる。この認定については、学長が別途定める。

3 第28条によって編入学した者の修業年限は、前項の規定にかかわらず2年次編入学生については3年、3年次編入学生については2年とする。

4 第29条によって学士入学した者の修業年限は、第1項の規定にかかわらず2年とする。

(在籍期間)

**第3条** 学生の在籍期間は、8年を超えることができない。ただし、休学期間は在籍期間に算入しない。

2 第28条並びに第29条によって入学した者の在籍期間は、前項の規定にかかわらず当該学生の修業年限に4年を加えたものを超えることができない。

(学年)

**第4条** 学年は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終了する。

2 前項に定める学年の途中においても、次条に定める学期の区分に従い、学生を入学させ、及び卒業させることができる。

(学期)

**第5条** 1年度を2学期に分け、それぞれを春学期(セメスター)、秋学期(セメスター)と称する。各学期の始期及び終期は、毎年度の学年暦をもって定める。但し、学長は授業の開始終了について、変更することができる。

(休業日)

**第6条** 休業日は次のとおりとする。ただし、休業日でも授業をし、又は試験を行うことがある。

(1) 日曜日

(2) 国民の祝日に関する法律に規定する休日

(3) 本学の創立記念日 10月23日

(4) 春期休業 2月11日から3月31日まで

(5) 夏期休業 7月30日から9月15日まで

(6) 冬期休業 12月25日から1月7日まで

2 臨時の休業日及びその他の変更については、その都度これを定める。

## 第3章 学部、学科の組織及びその目的並びに収容定員

(学部、学科)

**第7条** 本学に次の学部及び学科を置く。

商 学 部 商学科、経営学科（昼間部）  
経 済 学 部 経済学科（昼間部）  
国際関係学部 国際関係学科、国際メディア学科（昼間部）  
人間社会学部 福祉心理学科、人間スポーツ学科、スポーツ科学科（昼間部）  
言語コミュニケーション学部 英語コミュニケーション学科、中国言語文化学科（昼間部）  
（学部、学科の目的）

**第7条の2** 前条に定める各学部、学科の人材養成及び教育研究上の目的は、次のとおりとする。

- (1) 商学部は、多様な国内・国際ビジネスの仕組みを理解し、ビジネス上の諸課題に実践的に対応できる能力を備えた人材を養成する。
  - ア 商学科は、ビジネスにおいて必要とされる多様な専門知識を持ち、その応用能力を備えた人材を養成する。
  - イ 経営学科は、経営に関する専門知識と実践力を持ち、それらを実社会で応用できる人材を養成する。
- (2) 経済学部は、国際社会に生きる経済人として、世界を舞台にした経済活動に様々な分野からアプローチできる確かな理論と実践力を備えた人材を養成する。
  - ア 経済学科は、経済学を基軸とした知識をもとに、経済社会のさまざまな現場において、論理的に考え、問題解決を図る実践力を備えた人材を養成する。
- (3) 国際関係学部は、多様な国際社会の本質を理解し、理論と実践を統合し、世界で活躍する人材を養成する。
  - ア 国際関係学科は、国際問題を多面的思考で捉え、地球市民として現実に立ち向かう知恵と行動力を備えた人材を養成する。
  - イ 国際メディア学科は、国際的な視野で、的確な情報の受発信を通して真の共生社会実現をめざす人材を養成する。
- (4) 人間社会学部は、社会、文化、福祉、心理、スポーツのそれぞれの視点から人間と社会のかかわりを探究し、ひとの幸せのために、優しさと勇気を持って社会に貢献できる教養ある人材を養成する。
  - ア 福祉心理学科は、現代社会の諸問題を福祉の視点、心理の視点から捉え、専門性と総合的技術を備えた人材を養成する。
  - イ 人間スポーツ学科は、スポーツの知識及び技能を修得し、社会貢献に欠かせない行動力や指導力を心身の両面から備えた人材を育成する。
  - ウ スポーツ科学科は、人間諸科学の総合的な視点から、幅広く深い国際的な教養と豊かな人間性を兼ね備えたスポーツ競技者及びその指導者を目指す人材を養成する。
- (5) 言語コミュニケーション学部は、国際コミュニケーションの知識と技術を磨き、国際社会で活躍できる応用力と専門性を備えた人材を養成する。
  - ア 英語コミュニケーション学科は、英語力を基軸に、国際コミュニケーションの知識と実践を統合的に探求し、国際社会に貢献できる人材を養成する。
  - イ 中国言語文化学科は、中国語運用能力を基軸に、中国語圏の歴史と哲学及び文化を総合的に探求し、国際社会に貢献できる人材を養成する。

(収容定員)

**第8条** 本学各学部・学科の収容定員は次のとおりとする。

学 部	学 科	入 学 定 員	収 容 定 員
商 学 部	商 学 科	120名	480名
	経 営 学 科	100名	400名
経 済 学 部	経 済 学 科	355名	1,420名
国 際 関 係 学 部	国 際 関 係 学 科	200名	800名
	国 際 メ デ ィ ア 学 科	100名	400名
人 間 社 会 学 部	福 祉 心 理 学 科	50名	200名
	人 間 ス ポ ー ツ 学 科	230名	920名
	ス ポ ー ツ 科 学 科	200名	800名
言 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 部	英 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科	250名	1,000名
	中 国 言 語 文 化 学 科	0名	0名
計		1,605名	6420名

(留学生別科)

**第9条** 本学に留学生別科を置く。

2 留学生別科については別に定める。

#### 第4章 大学院及び附属機関等

(大学院)

**第10条** 本学に大学院を置く。

2 大学院学則は別に定める。

(附属・関連組織)

**第11条** 本学に次の附属・関連組織を置く。

- (1) 付属日本語学校
- (2) 米国東京国際大学（米国オレゴン州所在）

(姉妹校及び提携校)

**第12条** 本学に姉妹校及び提携校を国内及び国外に置く。

2 姉妹校及び提携校からの学生の受け入れ、履修等については当該大学等との協定書による。

#### 第5章 授業科目及び単位

(授業科目及び履修方法)

**第13条** 授業科目の種類及びその単位数は別表1のとおりとする。

- 2 本学は、教育上有益と認めるときは、前項以外の授業科目を開講することがある。
- 3 授業科目の履修方法は、別に定める各「学部履修規程」によるものとする。

(単位の計算)

**第14条** 本学で開設する授業科目の単位の計算方法は次のとおりとする。

- (1) 1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、

次の基準により単位数を計算する。

- ア 講義、演習は、教室内における毎週1時間15週の授業をもって1単位とする。
- イ 外国語科目及び外国書講読は、教室内における毎週2時間15週の授業をもって1単位とする。
- ウ 実験、実習及び実技は、実習場等における毎週2時間15週の授業をもって1単位とする。

(2) 学生がその履修した授業科目の試験に合格したときは、当該授業科目の履修を修了したものと認め所定の単位を与える。

(3) 卒業論文については、必要な学修等を考慮してその成果を評価の上、合格したときは4単位を与える。

(他大学又は短期大学の授業科目の履修)

**第15条** 本学が教育上有益と認めるときは、学生が他の大学又は短期大学において修得した単位を60単位を超えない範囲で本学で修得したものとみなすことができる。

2 前項の規定は、学生が、外国の大学又は短期大学に留学する場合及び外国の大学又は短期大学が行う通信教育における授業科目を我が国において履修する場合に準用する。

(大学以外の教育施設等における学修)

**第15条の2** 本学が教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、60単位を超えない範囲で本学において修得したものとみなすことができる。

2 前項により、本学において修得したものとみなすことができる単位数は、前条により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

(本学入学前の修得単位)

**第16条** 本学が教育上有益と認めるときは、学生が入学前に他の大学、短期大学において修得した単位(本学、他の大学又は短期大学の科目等履修生として修得した単位を含む。)及び前条第1項の大学以外の教育施設等における学修を、60単位を超えない範囲で本学において修得したものとみなすことができる。

2 前項により、本学において修得したものとみなすことができる単位数は、編入学及び学士入学の場合を除き、第15条第1項及び第2項並びに前条第1項により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

(教育職員免許状)

**第17条** 教員の免許状授与の所要資格を取得しようとする者は、教育職員免許法及び教育職員免許法施行規則に定める所要の単位を修得しなければならない。この単位修得方法については、別に定める「教職課程履修規程」によるものとする。

2 本学の学部学科において当該所要資格を取得できる免許状の種類は、次の表に掲げるとおりとする。

学 部	学 科	教員の免許状の種類 (免許教科)	
国際関係学部	国際関係学科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	(社 会) (公 民)
	国際メディア学科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	(英 語) (英 語)

人間社会学部	人間スポーツ学科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	(保健体育) (保健体育)
	スポーツ科学科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	(保健体育) (保健体育)
言語コミュニケーション学部	英語コミュニケーション学科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	(英語) (英語)

### 第18条 削除

(日本語教員養成課程)

**第18条の2** 日本語教員養成課程を修了しようとする者は、別に定める規程に従い、所定の単位を修得しなければならない。

### 第18条の3 削除

(社会福祉士国家試験受験資格)

**第18条の4** 社会福祉士国家試験の受験資格を得ようとする者は、人間社会学部福祉心理学科において、社会福祉士及び介護福祉士法及び同法施行規則の定めるところに従い、別表1の2に掲げる必要な授業科目を履修し、単位を修得しなければならない。

(精神保健福祉士国家試験受験資格)

**第18条の5** 精神保健福祉士国家試験の受験資格を得ようとする者は、人間社会学部福祉心理学科において、精神保健福祉士法及び同法施行規則の定めるところに従い、別表1の3に掲げる必要な授業科目を履修し、単位を修得しなければならない。

## 第6章 試験及び評価

(試験)

**第19条** 試験は学期末又は学期内の一定時期に、定期試験及び追試験を行う。

2 前項の試験の実施要領は、別に定める「定期試験等実施要領」による。

(評価)

**第20条** 試験の評価は100点を満点とし、60点以上をもって合格とする。成績をA(96点以上100点)、A-(92点以上95点)、B+(88点以上91点)、B(84点以上87点)、B-(80点以上83点)、C+(76点以上79点)、C(72点以上75点)、C-(68点以上71点)、D+(64点以上67点)、D(60点以上63点)、F(59点以下)により表示し、Fは不合格とする。

2 前項の定めにかかわらず、学長が指定する一部の科目についてはP(Pass)及びF(Failure)による合否判定のみとすることがある。

## 第7章 卒業及び学位授与

(卒業)

**第21条** 本学卒業の要件は、次のとおりとする。

(1) 本学に4年以上在学し、卒業に必要な所定の授業科目を履修し別表2に定める単位を修

得した者には、学長より学士の学位を授与する。但し、別表2において必修とされる授業科目の一部について、履修すべき内容を既に修得しているとみなし得る学生については、学長の判断により当該必修授業科目の履修を免除し、他の科目の履修及び単位修得をもってこれに代替することを認めることができる。

(2) 第2条第2項を適用する場合には、3年以上の在学で卒業を認めることができる。

(3) 第1号の在学年数は、2年次編入学者については3年、3年次編入学者及び学士入学者については2年と読み替えるものとする。

2 本学において授与する学位の種類等は、別に定める「東京国際大学学位規程」による。

3 本条第1項第1号及び第3号に定める卒業に必要な単位を修得した者が、卒業の延期を希望する場合は、別に定める「卒業を延期し在学延長を認める制度に関する規程」による。

## 第22条 削除

### 第8章 入学、編入学、転部、転科、転学、留学、休学、退学、除籍、科目等履修生、外国人留学生、帰国生

## 第23条 削除

(入学資格)

**第24条** 本学に入学することのできる者は、次の各号の一に該当する者とする。

(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者

(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。)

(3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

(4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

(5) 文部科学大臣の指定した者

(6) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)

(7) その他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの

(入学志願)

**第25条** 入学志願者は、次の書類に入学検定料を添え、これを指定の日までに提出しなければならない。

(1) 入学願書

(2) 出身学校調査書

2 入学検定料及び入学検定料減免の取り扱いについては、別途定める。

(入学試験)

**第26条** 入学志願者に対しては、入学試験を行う。

2 入学試験に合格した者に対しては、所定の手続きの完了をまって、学長はこれに入学の認証を与えその入学を許可する。

(入学手続き)

**第27条** 入学を許可された者は、速やかに所定の書類を提出しなければならない。

(編入学)

**第28条** 他大学（短期大学を卒業した者、高等専門学校を卒業した者及び専修学校の専門課程を修了した者のうち学校教育法第82条の10の規定により大学に編入学することができる者を含む。）から本学に編入学を志望する者に対しては、受け入れの余裕がある場合に限る、本学の指示する受け入れ年次に選考により入学を許可することがある。

（学士入学）

**第29条** 学士の学位を有する者で本学に入学を志望する者に対しては、受け入れの余裕がある場合に限る、3年次に選考により入学を許可することがある。

（転部、転科）

**第30条** 本学在学者で他の学部への転部又は所属学部内での転科を志望する者に対しては、相当な理由があり、かつ受け入れの余裕がある場合に、選考によりこれを許可することがある。

（転学）

**第31条** 他校に転学を志望する者は、事前に許可を受けなければならない。

（留学）

**第32条** 学生は、学長の承認を受けて在学中に国内外の大学に留学し学修することができる。

2 前項の承認を得て留学した期間は、第2条に定める修業年限に含めることができる。

3 留学の取り扱いについては、別に定める。

（休学）

**第33条** 病気その他やむを得ない事由により休学を願い出る者に対しては、これを許可することがある。ただし、休学許可の有効期間は当該学期とするが、事前に許可を受けた者はこの限りではない。

2 休学は、通算して4年を超えることができない。

3 第28条によって編入学した者の休学は、2年次編入学者については通算して3年、3年次編入学者については通算して2年を超えることができない。

4 第29条によって学士入学した者の休学は、通算して2年を超えることができない。

5 休学中の者も学費を納入しなければならない。ただし学費減免については別に定める。

6 休学者が復学しようとする場合は、許可を受けなければならない。

（休学の取り消し及び復学）

**第34条** 休学の理由が許可日から1か月以内に消滅したときは、休学取り消し願いを提出することができる。

2 休学期間が1か月以上を経過した場合の復学の時期は次学期の初めとし、許可を受けなければならない。

（退学）

**第35条** 退学しようとする者は、その理由を付し事前に許可を受けなければならない。

2 前項による退学者が再入学を希望する場合は、これを許可することがある。

（除籍）

**第36条** 次の各号の一に該当する者は、除籍とする。

(1) 理由なく指定期日までに学費を納入しない者

(2) 所定の休学期間終了後も復学しなかった者

(3) 在籍期間が第3条に定める限度を超えた者

(4) 第3条に定める在籍期間の限度内に卒業できないことが明らかになった者

(5) 本学から再三の連絡、呼び出し等に応じない者又は行方不明となった者

(6) その他本学の定める所定の手続きを怠った者

2 前項による除籍者については、原則として再入学を認めない。



3 除籍者の復籍については、別に定める。

(科目等履修生)

**第37条** 本学の学生以外の者で授業科目を履修し、単位の修得を希望する者に対しては、科目等履修生として許可することがある。

2 科目等履修生に関し必要な事項は、別に定める。

### 第38条 削除

(外国人留学生、帰国生)

**第39条** 大学において教育を受ける目的をもって入国した外国人で、本学に入学を志望する者に対しては、選考の上、外国人留学生として入学を許可することがある。

2 外国人留学生のための設置科目、履修方法、進級及び卒業の要件等については別に定める。

3 外国において相当期間中等教育（中学校又は高等学校に対応する学校教育）を受けて帰国した者で、本学を志望する者に対しては、選考の上、帰国生として入学を許可することがある。

4 帰国生のための設置科目、履修方法、進級及び卒業の要件等については別に定める。

## 第9章 納入金

(入学時納入金)

**第40条** 本学に入学を許可された者は、別表4に定める入学金及び学費を指定期日までに納入しなければならない。

2 入学手続きを完了した者が、指定期日までに入学辞退を申し出た場合は、入学金を除き学費を返還する。

(学費)

**第40条の2** 本学在学者の学費は、指定期日までに納入しなければならない。

2 既納の納入金は、指定期日までに休学又は退学の申し出があった場合、別の定めにより返還することがある。

(納入金の減免)

**第41条** 納入金減免の取り扱いについては、別に定める。

## 第10章 賞罰

(表彰)

**第42条** 他の学生の模範と認められる者に対して、常務会の議を経て学長がこれを表彰することがある。

2 表彰については、別に定める。

(懲戒)

**第43条** 学生が法令、学則その他諸規則に違反した場合は、就学管理委員会の意見を徴し、常務会の議を経て学長がこれを懲戒する。

2 懲戒は、訓告、停学及び処分退学とする。

3 懲戒の判断に当たっては別に定める「東京国際大学学生懲戒判断基準」に、懲戒の手続き等については別に定める「学生の懲戒に関する規程」に、それぞれよるものとする。

(処分退学)

**第44条** 次の各号の一に該当する者は、処分退学とする。

- (1) 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者
- (2) 正当の理由がなくて出席常でない者
- (3) 本学の秩序を乱す等、学生としての本分に反した者
- (4) 性行不良と認められる者

2 前項による処分退学者については、再入学を認めない。

## 第11章 奨学金

(奨学金の給付及び特典の授与)

**第45条** 本学に各種の奨学金の給付及び特典の授与の制度を設ける。これについては別に定める。

## 第12章 学生生活及び諸手続き等

(学生生活)

**第46条** 学生生活一般に関する事項は、別に定める「学生生活規程」による。

(就職活動)

**第47条** 就職活動は、別に定める「就職活動心得」による。

(図書館利用)

**第48条** 図書館利用については、別に定める「図書館利用心得」による。

(諸手続き)

**第49条** 学籍、事務取り扱い及び通学等すべての諸手続きについては、別に定める「諸手続き心得」による。

## 第13章 教員及びその組織

(教員)

**第50条** 本学に学長、副学長、学部長及び学科長の役職を置く。これらの役職に補佐又は顧問を置くことができる。

2 本学に教授、准教授、専任講師、助教及び助手を置く。このほか、名誉教授、客員教員及び非常勤講師を置くことができる。これらについては別に定める。

(教授会)

**第51条** 本学に教授会を置く。

2 教授会は、教育及び研究に関する次の事項について学長に対し意見を具申する。

- (1) 学生の入学、卒業及び課程の修了に関する事項
- (2) 学位の授与に関する事項
- (3) その他、教育研究に関する重要事項で、教授会の意見を徴することが必要なものとして学長が定める事項

3 教授会の組織及び運営については、別に定める。

**第52条** 削除

## 第14章 海外交流プログラムに伴う大学及び教員の責任

(海外交流プログラムに伴う大学及び教員の責任)

**第53条** 海外交流プログラムに伴う大学及び教員の責任については、別に定める。

## **第15章 事務組織**

(事務組織)

**第54条** 本学に事務職員を置く。

2 事務職員の組織については、別に定める。

## **第16章 改廃手続き**

(改廃)

**第55条** この学則の改廃は、理事会の議を経て、理事長がこれを行う。但し、文部科学大臣の認可を要する事項に係る変更については、当該認可を受けなければその効力を生じない。

### **附 則**

本学則は、昭和40年4月1日より実施する。

### **附 則**

本学則は、昭和44年9月22日改正する。

### **附 則**

本学則は、昭和45年4月1日改正する。

### **附 則**

- 1 本学則は、昭和50年4月1日改正する。
- 2 改正学則の施行日前に在学する学生に対し適用できない条項についてはなお従前の例による。

### **附 則**

- 1 本学則は、昭和51年4月1日から改正施行する。
- 2 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては本改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

### **附 則**

- 1 本学則は、昭和52年4月1日から改正施行する。
- 2 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、本改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

### **附 則**

- 1 本学則は、昭和53年4月1日から改正施行する。
- 2 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、本改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

### 附 則

- 1 本学則は、昭和54年4月1日から改正施行する。
- 2 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、本改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

### 附 則

- 1 本学則は、昭和56年4月1日から改正施行する。
- 2 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、本改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

### 附 則

- 1 本学則は、昭和57年4月1日から改正施行する。
- 2 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、本改正学則の規程にかかわらず、なお従前の例による。

### 附 則

- 1 本学則は、昭和58年4月1日から改正施行する。ただし、第7条中商学部総学生定員については、年度により次のとおりとなるものとする。

昭和58年度	2,200名	昭和59年度	2,400名
昭和60年度	2,600名	昭和61年度以降	2,800名
- 2 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、本改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

### 附 則

- 1 本学則は、昭和60年4月1日から改正施行する。
- 2 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、本改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

### 附 則

- 1 本学則は、昭和61年4月1日から改正施行する。ただし第7条の規定にかかわらず昭和61年度から昭和74年度までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学 部 ・ 学 科 等	入 学 定 員
商 学 部	
商 学 科	850 人
教 養 学 部	
国 際 学 科	180 人
人 間 関 係 学 科	120 人
計	1,150 人

- 2 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、本改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

### 附 則

- 1 本学則は、昭和62年4月1日から改正施行する。
- 2 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、本改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

**附 則**

- 1 本学則は、昭和63年4月1日から改正施行する。
- 2 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、本改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

**附 則**

- 1 本学則は、平成元年4月1日から改正施行する。ただし第7条の規定にかかわらず平成元年度から平成11年度までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学 部 ・ 学 科 等	入 学 定 員
商 学 部	
商 学 科	450 人
経営情報学科	250 人
経 済 学 部	
経 済 学 科	150 人
国際経済学科	100 人
教 養 学 部	
国 際 学 科	180 人
人間関係学科	120 人
計	1,250 人

- 2 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、本改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

**附 則**

- 1 本学則は、平成2年4月1日から改正施行する。
- 2 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、本改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

**附 則**

- 1 本学則は、平成3年4月1日から改正施行する。ただし、第10条第2項及び別表3の改正については平成2年4月1日から適用する。
- 2 入学定員については、第7条の規定にかかわらず平成3年度から平成11年度までの間は、次のとおりとする。

学 部 ・ 学 科 等	入 学 定 員
-------------	---------

商 学 部	
商 学 科	450 人
経 営 情 報 学 科	250 人
経 済 学 部	
経 済 学 科	250 人
国 際 経 済 学 科	200 人
教 養 学 部	
国 際 学 科	180 人
人 間 関 係 学 科	120 人
計	1,450 人

- 3 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、本改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

#### 附 則

- 1 本学則は、平成3年7月1日から改正施行する。

#### 附 則

- 1 本学則は、平成4年4月1日から改正施行する。  
2 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、別表4の改正学則の規定は適用しない。

#### 附 則

- 1 本学則は、平成5年4月1日から改正施行する。  
2 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、本改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

#### 附 則

- 1 本学則は、平成6年4月1日から改正施行する。  
2 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、本改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

#### 附 則

- 1 この学則は、平成7年4月1日から改正施行する。  
2 改正学則の施行日前から在学する学生については、この改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。  
3 教養学部国際学科及び人間関係学科は、第7条の規定にかかわらず、平成7年3月31日に当該学部学科に在籍する者が当該学部学科に在籍しなくなるまでの間、存続するものとし、この附則に別段の定めのあるものを除き、教養学部に関しては、なお従前の例による。この場合において、教授会の構成員については、別に定めるところによる。  
4 入学定員については、第8条の規定にかかわらず、平成7年度から平成11年度までの間は次のとおりとする。

学 部 ・ 学 科 等	入 学 定 員
-------------	---------

商 学 部	商 学 科	370 人
	経営情報学科	230 人
経 済 学 部	経 済 学 科	250 人
	国際経済学科	200 人
国際関係学部	国際関係学科	260 人
人間社会学部	社会文化学科	140 人
	福祉心理学科	150 人

- 5 第8条の規定にかかわらず、平成7年度から平成14年度までの各年度の各学部・学科の収容定員は、次のとおりとする。

学部・学科等	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度
商学部 商学科	1,720人	1,640人	1,560人	1,480人	1,480人	1,380人	1,280人	1,180人
経営情報学科	980人	960人	940人	920人	920人	870人	820人	770人
経済学部 経済学科	1,000人	1,000人	1,000人	1,000人	1,000人	900人	800人	700人
国際経済学科	800人	800人	800人	800人	800人	700人	600人	500人
国際関係学部 国際関係学科	260人	520人	780人	1,040人	1,040人	980人	920人	860人
人間社会学部 社会文化学科	140人	280人	420人	560人	560人	520人	480人	440人
福祉心理学科	150人	300人	450人	600人	600人	600人	600人	600人
教養学部 国際学科	540人	360人	180人	—	—	—	—	—
人間関係学科	360人	240人	120人	—	—	—	—	—

#### 附 則

この学則は、平成7年10月1日から改正施行する。

#### 附 則

この学則は、平成8年4月1日から改正施行する。

#### 附 則

この学則は、平成9年4月1日から改正施行する。ただし、改正後の別表4の規定については、平成9年度入学を志願する者から適用する。

#### 附 則

この学則は、平成10年4月1日から改正施行する。

#### 附 則

- この学則は、平成11年4月1日から改正施行する。
- 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、本改正学則の規定にかかわらず、第13条別表1「教職に関する科目」、人間社会学部にあつては「教育職員免許に関する科目」及び「学芸員の資格に関する科目」並びに第21条別表2及び第22条別表3については、なお従前の例による。この場合において、別表2商学部商学科・経営情報学科に係る「注2」乃至「注4」の規定は除外する。

#### 附 則

この学則は、平成11年9月1日から改正施行する。ただし、別表3の「3. 国際関係学部」及び「4. 人間社会学部」に係る進級の単位取得条件は、平成11年度入学生から適用する。

#### 附 則

- この学則は、平成12年4月1日から改正施行する。
- 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、第15条及び第16条を除き、本改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 第8条の規定にかかわらず、平成12年度から平成16年度までの各年度の各学部・学科



の入学定員は、次のとおりとする。

学部・学科等	平成 12年度	平成 13年度	平成 14年度	平成 15年度	平成 16年度
	人	人	人	人	人
商学部 商学科	360	350	340	330	320
経営情報学科	225	220	215	210	205
経済学部 経済学科	250	250	250	250	250
国際経済学科	180	160	140	120	100
国際関係学部 国際関係学科	254	248	242	236	230
人間社会学部 社会文化学科	136	132	128	124	120
福祉心理学科	150	150	150	150	150
計	1,555	1,510	1,465	1,420	1,375

- 4 第8条及び平成7年4月1日改正施行の附則第5項の規定にかかわらず、平成12年度から平成19年度までの各年度の各学部・学科の収容定員は、次のとおりとする。

学部・学科等	平成 12年度	平成 13年度	平成 14年度	平成 15年度	平成 16年度	平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度
	人	人	人	人	人	人	人	人
商学部 商学科	1,470	1,450	1,420	1,380	1,340	1,260	1,190	1,130
経営情報学科	915	905	890	870	850	810	775	745
経済学部 経済学科	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	900	800	700
国際経済学科	780	740	680	600	520	460	420	400
国際関係学部 国際関係学科	1,034	1,022	1,004	980	956	908	866	830
人間社会学部 社会文化学科	556	548	536	520	504	472	444	420
福祉心理学科	600	600	600	600	600	600	600	600
計	6,355	6,265	6,130	5,950	5,770	5,410	5,095	4,825

### 附 則

- この学則は、平成13年4月1日から改正施行する。
- 改正学則の施行日前から在籍する学生については、『第13条（授業科目及び履修方法）〔別表1〕中「商学部 商学科、経営情報学科」に係る専門科目及び「人間社会学部 福祉心理学科」に係る専門分野』並びに『第17条（教育職員免許状）第2項（免許教科）』並びに『第13条〔別表1〕中「商学部 経営情報学科」に係る教職に関する科目及び「人間社会学部 福祉心理学科」に係る教育職員免許に関する科目』を除き、本改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

### 附 則

この学則は、平成13年9月1日から改正施行する。

### 附 則

- この学則は、平成14年4月1日から改正施行する。
- 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、本改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

- 3 第8条の規定にかかわらず、平成14年度から平成17年度までの各年度の各学部・学科の入学定員は、次のとおりとする。

学部・学科等	平成 14年度	平成 15年度	平成 16年度	平成 17年度
	人	人	人	人
商学部 商学科	320	320	305	270
経営情報学科	220	220	220	180
経済学部 経済学科	250	250	250	150
国際経済学科	140	120	100	100
国際関係学部 国際関係学科	142	136	130	100
国際報道学科	100	100	100	100
人間社会学部 社会文化学科	128	124	120	100
福祉心理学科	150	150	150	150
計	1,450	1,420	1,375	1,150

- 4 第8条及び平成12年4月1日改正施行の附則第4項の規定にかかわらず、平成14年度から平成20年度までの各年度の各学部・学科の収容定員は、次のとおりとする。

学部・学科等	平成 14年度	平成 15年度	平成 16年度	平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度
	人	人	人	人	人	人	人
商学部 商学科	1,400	1,350	1,295	1,215	1,165	1,115	1,080
経営情報学科	895	885	880	840	800	760	720
経済学部 経済学科	1,000	1,000	1,000	900	800	700	600
国際経済学科	680	600	520	460	420	400	400
国際関係学部 国際関係学科	904	780	656	508	466	430	400
国際報道学科	100	200	300	400	400	400	400
人間社会学部 社会文化学科	536	520	504	472	444	420	400
福祉心理学科	600	600	600	600	600	600	600
計	6,115	5,935	5,755	5,395	5,095	4,825	4,600

#### 附 則

この学則は、平成15年4月1日から改正施行する。

#### 附 則

- この学則は、平成16年4月1日から改正施行する。
- 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては「第19条（試験）」を除き、本改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 第8条及び平成14年4月1日改正施行の附則第4項の規定にかかわらず、平成16年度から平成20年度までの各年度の各学部・学科の収容定員は、次のとおりとする。

学 部・学 科 等		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
		人	人	人	人	人
商学部	商学科	230	460	690	920	920
	会計学科	110	220	330	440	440
	情報システム学科	110	220	330	440	440
経済学部	経済学科	950	900	850	800	800
	国際経済学科	520	460	420	400	400
国際関係学部	国際関係学科	656	538	526	520	520
	国際メディア学科	300	400	400	400	400
人間社会学部	社会文化学科	504	492	484	480	480
	福祉心理学科	600	600	600	600	600
言語コミュニケーション学部	英語コミュニケーション学科	125	250	375	500	500
商学部	商学科	990	640	320	—	—
	経営情報学科	660	440	220	—	—
計		5,500	5,755	5,620	5,545	5,500

#### 附 則

この学則は、平成17年4月1日から改正施行する。

#### 附 則

この学則は、平成18年4月1日から改正施行する。

#### 附 則

- この学則は、平成19年4月1日から改正施行する。
- 国際関係学部国際報道学科は、改正後の学則第7条及び第8条の規定にかかわらず、平成19年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間存続するものとし、当該学科の「第13条（授業科目及び履修方法）」、「第17条（教育職員免許状）」、「第21条（卒業）」及び「第22条（進級）」については、なお従前の例による。

#### 附 則

- この学則は、平成19年4月1日から改正施行する。
- 改正学則の施行日前から在学する学生は、当該学部の「第13条（授業科目及び履修方法）」、「第17条（教育職員免許状）」、「第21条（卒業）」及び「第22条（進級）」については、なお従前の例による。

#### 附 則

- この学則は、平成19年4月1日から改正施行する。
- 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、本改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 第25条（入学志願）別表4の規定については、平成19年度入学を志願する者から適用する。

#### 附 則

- 1 この学則は、平成20年4月1日から改正施行する。
- 2 第13条（授業科目及び履修方法）別表1の規定に関する商学部、人間社会学部及び言語コミュニケーション学部の平成19年度以前の入学者の適用については、なお従前の例による。ただし、人間社会学部に規定する授業科目「質的調査法（2単位）」及び「社会調査実習（4単位）」の履修については、平成18年度以前の入学者にも適用し、言語コミュニケーション学部に規定する「Ⅲ.3 英語教育エリア」の授業科目については、平成19年度以前の入学者にも適用する。
- 3 第21条（卒業）別表2の規定に関する商学部及び言語コミュニケーション学部の平成19年度以前の入学者の適用については、なお従前の例による。経済学部については、平成19年度以前の入学者にも適用する。
- 4 第22条（進級）別表3の規定に関する商学部及び言語コミュニケーション学部の平成19年度以前の入学者の適用について、商学部は、経営情報学科を除き、平成19年度以前の入学者にも適用し、言語コミュニケーション学部については、なお従前の例による。
- 5 第25条（入学志願）の規定については、平成20年度入学を志願する者から適用する。
- 6 第30条（転部、転科）の規定については、平成19年度以前の入学者にも適用する。

#### 附 則

- 1 この学則は、平成21年4月1日から改正施行する。
- 2 商学部会計学科及び情報システム学科は、改正後の学則第7条及び第8条の規定にかかわらず、改正学則の施行日前から在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとし、当該学科の「第13条（授業科目及び履修方法）」、「第17条（教育職員免許状）」、「第21条（卒業）」及び「第22条（進級）」については、なお従前の例による。

#### 附 則

- 1 この学則は、平成21年4月1日から改正施行する。
- 2 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、本改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 第40条（入学時納入金）別表4の規定については、平成21年度入学を志願する者から適用する。

#### 附 則

- 1 この学則は、平成22年4月1日から改正施行する。
- 2 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、本改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。  
ただし、人間社会学部に規定する授業科目「生涯スポーツ論」、「ダンスファンダメンタル」、「スポーツ科学実習Ⅲ」、「比較舞踏論」については、平成21年度入学者にも適用する。
- 3 商学部旧商学科（平成15年度以前教育課程適用）を平成22年4月1日をもって廃止する。
- 4 商学部経営情報学科を平成22年4月1日をもって廃止する。

#### 附 則

- 1 この学則は、平成23年4月1日から改正施行する。

- 2 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、本改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 第4条（学年）第1項及び第2項並びに第5条（学期）の規定については、改正学則の施行日前から在学する学生に対しても適用する。
- 4 第13条（授業科目及び履修方法）別表1商学部規定する授業科目「英語特論\*」、「特別実習\*」、「Global Studies 特別実習演習\*」及び人間社会学部に規定する授業科目「特別実習」並びに商学部、経済学部、国際関係学部、人間社会学部及び言語コミュニケーション学部規定する「教職実践演習（中・高）」の履修については、改正学則の施行日前から在学する学生に対しても適用する。
- 5 第21条（卒業）別表2商学部は、改正学則の施行日前から在学する学生に対しても適用する。
- 6 第21条（卒業）第3項は、平成22年12月22日から改正施行し、平成22年度卒業有資格者から適用する。

#### 附 則

- 1 この学則は、平成24年4月1日から改正施行する。
- 2 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、本改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 人間社会学部社会文化学科は、改正後の学則第7条及び第8条の規定にかかわらず、平成24年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間存続するものとし、当該学科の「第13条（授業科目及び履修方法）」、「第17条（教育職員免許状）」、「第18条（学芸員）」、「第21条（卒業）」及び「第22条（進級）」については、なお従前の例による。
- 4 第13条（授業科目及び履修方法）別表1商学部、経済学部規定する「キャリアプランニングⅡ\*」「キャリアプランニングⅢ\*」及び言語コミュニケーション学部、国際関係学部、人間社会学部に規定する「キャリアプランニングⅡ」「キャリアプランニングⅢ」及び5学部で規定する「特別実習Ⅰ」「特別実習Ⅱ」「特別実習Ⅲ」「特別実習Ⅳ」、「Global Studies 特別実習演習Ⅰ」「Global Studies 特別実習演習Ⅱ」「Global Studies 特別実習演習Ⅲ」「Global Studies 特別実習演習Ⅳ」の履修については、改正学則の施行日前から在学する学生に対しても適用する。

#### 附 則

- 1 この学則は、平成25年4月1日から改正施行する。
- 2 改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、本改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 商学部会計ファイナンス学科及び情報ビジネス学科は、改正後の学則第7条及び第8条の規定にかかわらず、平成25年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間存続するものとし、当該学科の「第13条（授業科目及び履修方法）」、「第17条（教育職員免許状）」、「第21条（卒業）」及び「第22条（進級）」については、なお従前の例による。
- 4 第2条（修業年限）第2項及び第21条（卒業）第1項第2号の規定については、改正学則の施行日前から在学する学生についても適用する。
- 5 第13条（授業科目及び履修方法）別表1商学部、経済学部、国際関係学部、人間社会学部、言語コミュニケーション学部規定する「英語特論」の履修については、改正学則の施

行日前から在学する学生についても適用する。

- 6 第13条(授業科目及び履修方法)別表1経済学部規定する「地域経済論Ⅰ」、「地域経済論Ⅱ」、「産業立地論」、「地域環境論」、「観光学概論」、「地域デザイン」の履修については、改正学則の施行日前から在学する学生についても適用する。
- 7 第13条(授業科目及び履修方法)別表1国際関係学部規定する「特別授業Ⅰ」、「特別授業Ⅱ」の履修については、改正学則の施行日前から在学する学生についても適用する。
- 8 第13条(授業科目及び履修方法)別表1人間社会学部に規定する「応急スポーツ実習Ⅰ」、「健康スポーツ実習Ⅱ」、「応用スポーツ医学Ⅰ」、「応用スポーツ医学Ⅱ」、「応用スポーツ医学Ⅲ(含実習)」、「健康産業施設等現場実習」、「海外ゼミナールⅠ(2)」、「海外ゼミナールⅠ(3)」、「海外ゼミナールⅡ」、「特別授業Ⅰ」、「特別授業Ⅱ」の履修については、改正学則の施行日前から在学する学生についても適用する。
- 9 第21条(卒業)別表2国際関係学部規定する(注2)は、改正学則の施行日前から在学する学生についても適用する。
- 10 第21条(卒業)別表2人間社会学部福祉心理学科に規定する「福祉心理学科の専門分野の授業科目のうち、選択必修科目単位として卒業に必要な単位数以上修得した単位及び本学の他学科の単位より」の定めは、改正学則の施行日前から在学する学生についても適用する。
- 11 第21条(卒業)別表2人間社会学部人間スポーツ学科に規定する「人間スポーツ学科の専門分野の授業科目のうち、選択必修科目単位として卒業に必要な単位数以上修得した単位及び本学の他学科の単位より」の定めは、改正学則の施行日前から在学する学生についても適用する。
- 12 第21条(卒業)別表2人間社会学部スポーツ科学科に規定する「スポーツ科学科の専門分野の授業科目のうち、選択必修科目単位として卒業に必要な単位数以上修得した単位及び本学の他学科の単位より」の定めは、改正学則の施行日前から在学する学生についても適用する。

## 附 則

この学則は、平成25年11月1日から改正施行する。

## 附 則

- 1 この学則は、平成26年4月1日から改正施行する。
- 2 本改正学則の施行により学生募集が停止される経済学部国際経済学科は、平成26年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまで存続するものとし、改正前学則の当該学科に係る諸規定が引き続き適用されるものとする。
- 3 第43条(懲戒)第3項の規定は、改正学則の施行日前から在学する学生についても適用する。
- 4 第13条(授業科目及び履修方法)別表1商学部、経済学部、国際関係学部、人間社会学部、言語コミュニケーション学部規定する「Community Project Workshop 基礎1」、「Community Project Workshop 基礎2」、「Community Project Workshop 基礎3」、「Community Project Workshop A」、「Community Project Workshop B」、「Community Project Workshop C」の履修については、改正学則の施行日前から在学する学生についても適用する。
- 5 第13条(授業科目及び履修方法)別表1国際関係学部規定する「観光ビジネス論」、「観光マーケティング論」、「観光魅力創造論」、「観光マネジメント論」、「MICE産業論」、「観光コミュニケーション論」、「観光実務研修Ⅰ」、「観光実務研修Ⅱ」、「観光実務研

修Ⅲ」、「観光先進地研修Ⅰ」、「観光先進地研修Ⅱ」、「観光先進地研修Ⅲ」の履修については、改正学則の施行日前から在学する学生に対しても適用する。

- 6 第13条（授業科目及び履修方法）別表1言語コミュニケーション学部英語コミュニケーション学科の授業科目中の「教育心理学」に係わる科目変更については、当該科目変更に係わる改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

#### 附 則

この改正学則は、平成26年5月28日から施行する。

#### 附 則

- 1 この改正学則は、平成27年4月1日から施行する。
- 2 第13条（授業科目及び履修方法）別表1人間社会学部に規定する「教職特別講座Ⅰ」、「教職特別講座Ⅱ」の履修については、平成26年度入学生から適用する。
- 3 第13条（授業科目及び履修方法）別表1国際関係学部の授業科目中の「メディア理論」、「メディア産業論」の区分変更及びこれに伴う第21条（卒業）別表2の3-2国際関係学部国際メディア学科の卒業要件単位数の変更は、本改正学則の施行日以降の入学生より適用する。
- 4 第13条（授業科目及び履修方法）別表1経済学部の授業科目中の「教養基礎\*」、「法と政治基礎\*」及び「ファイナンス特別演習\*」の履修及び、第21条（卒業）別表2の2-1経済学部経済学科の（注3）の変更については、本改正学則の施行日前から在学する学生についても適用する。
- 5 第13条（授業科目及び履修方法）別表1商学部、同経済学部、同国際関係学部、同人間社会学部の授業科目中の「Advanced Listening A」、「Advanced Listening B」、「Advanced Listening C」、「Advanced Speaking A」、「Advanced Speaking B」、「Advanced Speaking C」、「Advanced Reading A」、「Advanced Reading B」、「Advanced Reading C」、「Advanced Writing A」、「Advanced Writing B」及び「Advanced Writing C」の履修については、本改正学則の施行日前から在学する学生についても適用する。
- 6 第21条（卒業）別表2の1-1商学部商学科及び同1-2商学部経営学科の脚注の変更については、本改正学則の施行日前から在学する学生についても適用する。

#### 附 則

この改正学則は、平成27年9月1日から施行する。

#### 附 則

この改正学則は、平成28年3月16日から施行する。

#### 附 則

- 1 この改正学則は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 改正学則の施行日前から在学する学生については、この改正学則の規定にかかわらず、なお従前の例による。但し本附則4ないし7に規定するものについては、この限りでない。
- 3 第8条の規定にかかわらず、平成28年度から平成30年度までの各年度の各学部・学科の収容定員は、次の通りとする。

学 部	学 科	平成28年度	平成29年度	平成30年度
商 学 部	商 学 科	950名	900名	850名
	経 営 学 科	550名	500名	450名
経 済 学 部	経 済 学 科	965名	1,020名	1,020名
	国際経済学科	100名	—	—
国際関係学部	国際関係学科	540名	560名	580名
	国際メディア学科	400名	400名	400名
人間社会学部	福祉心理学科	350名	300名	250名
	人間スポーツ学科	660名	760名	820名
	スポーツ科学科	640名	680名	720名
言語コミュニケーション学部	英語コミュニケーション学科	565名	620名	670名
	中国言語文化学科	100名	80名	60名
計		5,820名	5,820名	5,820名

- 4 第13条（授業科目及び履修方法）別表1「商学部」、「経済学部」、「国際関係学部」、「人間社会学部」及び「言語コミュニケーション学部」に規定する「Advanced Speaking & Listening A～C」及び「Advanced Reading & Writing A～C」の履修については、改正学則の施行日前から在学する学生についても適用する。
- 5 第13条（授業科目及び履修方法）別表1「商学部」に規定する「ウェブアプリ論」、「プログラミング基礎」及び「表計算プログラミング」並びに、「国際関係学部」に規定する「東アジア安全保障論」、「中国の政治と外交」及び「国際関係学部特殊講義A・B」の履修については、改正学則の施行日前から在学する学生についても適用する。
- 6 第21条（卒業）別表2について、改正学則の施行日前から在学する学生のための経過措置を次の通りとする。

別表2（第7章第21条）

1-1, 2 商学部商学科/経営学科

2～4年次：外国語科目を習得した場合は「自由選択」に算入する。

2～3年次：演習（2），（3），（4）卒業論文を修得した場合は「専門科目：選択」に算入する。

平成28年度4年次生

授業科目区分			卒業要件単位数		
基本科目	必修	演習（1）	4	16	76
		選択	基本科目一般		
	健康・スポーツ実習		（注1）		
	特別実習		（注2）		
専門科目	必修	演習（2）、（3）、（4）	12	16	76
		卒業論文	4		
	選択	学科内専門共通科目（注3）	4	60	
		専門分野別科目			
		海外ゼミナール及び特別授業			
その他					



自由選択 (注 6)	32
合計	124

平成 28 年度 2～3 年次生

授業科目区分		卒業要件単位数		
基本科目	必修	演習 (1)	4	16
	選択	基本科目一般	12	
		健康・スポーツ実習	(注 1)	
		特別実習	(注 2)	
専門科目	選択	学科内専門共通科目 (注 3)	4	76
		演習 (2)、(3)、(4)、卒業論文		
		専門分野別科目		
		海外ゼミナール及び特別授業		
		その他		
自由選択 (注 6)		32		
合計		124		

(注1) 健康・スポーツ実習は 8 単位まで卒業単位として認定するが、この修得単位はすべて「自由選択」に算入される。この授業科目は同一種類・種目のものを重ねて履修することができる。

(注 2) 特別実習は 8 単位まで卒業単位として認定するが、この修得単位はすべて「自由選択」に算入される。

(注 3) 学科内専門共通科目で 4 単位を超えて修得した単位は、専門科目の単位として取り扱う。

(注 4) 公務員対策講座 (教養) 及び公務員対策講座 (専門) は、それぞれ 8 単位を上限にして専門科目の卒業単位として算入される。これを超えて修得した単位は自由選択として卒業要件に算入される。

(注 5) 会計学特論 (資格取得講座) は、16 単位を上限にして専門科目の卒業単位として算入される。これを超えて修得した単位は自由選択として卒業単位に算入される。

(注 6) 自由選択は基本科目、専門科目で規定以上に修得した単位数が算入される。健康・スポーツ実習については注 1 のとおり、特別実習については注 2 のとおり修得単位はここに算入する。なお、教員免許状取得単位充足者に限っては、教職科目の修得単位を 8 単位までここに算入することができる。

2-1 経済学部 2013 年度以前入学者

2～4 年次：外国語科目を修得した場合は「その他」に算入する。

2～3 年次：演習 (2) ～ (4) ，卒業論文を修得した場合は「その他」に算入する。

平成 28 年度 4 年次生

区分		卒業要件単位数	
共通必修科目	演習 (1)	4	20
	演習 (2)	4	

	演習 (3)	4	
	演習 (4)	4	
	卒業論文	4	
入門科目	必修	2	6
	選択必修	4	
基礎科目	必修	4	
総合教育科目	選択必修	8	
健康スポーツ科目		-	
全学共通科目		-	
コース別専門科目	選択必修	8	28
	選択	20	
その他		58	
合計		124	

平成 28 年度 2～3 年次生

区分		卒業要件単位数	
共通必修科目	演習 (1)	4	6
	必修	2	
入門科目	選択必修	4	
	必修	4	
基礎科目	必修	4	
総合教育科目	選択必修	8	
健康スポーツ科目		-	
全学共通科目		-	
コース別専門科目	選択必修	8	28
	選択	20	
その他		74	
合計		124	

(注 1) 所属コース以外の経済学部専門科目の修得した単位は「その他」に算入する。また、各区分において必要単位数を超えて単位修得したものについては「その他」に算入することができる。

(注 2) 入学後、以下の各検定試験において定められた基準または要件を満たした者は、申請により必要な単位のうち「自由選択科目」各 2 単位としての認定申請をすることができる。なお、単位認定を行うのは各基準または要件を満たしたことを証明する書面（所定様式）が提出された当該年度の年度末とする。

(1) 経済学検定試験 ERE の「ミクロ経済学・マクロ経済学」：偏差値 50 以上のスコアを認定

(2) TOEFL CBT：110, PBT：420, IBT：36 以上のスコアを認定

(3) TOEIC：450 以上のスコアを認定

(4) ファイナンシャル・プランニング技能検定：3 級以上を認定

(注 3) 海外文献研究の修得単位を外国語分野の修得単位に変更したい場合は、所定の手続きを行わなければならない。

(注4) 総合教育科目に配置されている文化人類学の修得単位を、コース別の専門科目の修得単位に変更したい場合は、所定の手続きを行わなければならない。

## 2-2 経済学部経済学科

2014, 2015 年度現代経済専攻入学者

平成 28 年度 2～3 年次生

4 単位を超えたプレミナール、ゼミナールⅠ、Ⅱ、卒業論文、外国語科目を修得した場合は「自由選択科目」に算入する。

区分・科目		経済総合	地域デザイン	スポーツ経済
必修科目	プレゼミナール	4	4	4
選択必修科目Ⅰ	経済学入門* (2 単位)、経済の歴史* (2 単位)、哲学、数学Ⅰ、心理学、法学、国際関係論、Principles of Economics、Introduction to International Relations から	6	6	6
選択必修科目Ⅱ	地域デザインコースは地域・公共分野から スポーツ経済コースはスポーツ分野から	0	14	14
自由選択科目		114	100	100
合計		124	124	124

2014, 2015 年度ビジネスエコノミクス専攻入学者

平成 28 年度 2～3 年度生

4 単位を超えたプレワークショップ、ワークショップ、ビジネスイングリッシュを除く外国語科目を修得した場合は「自由選択科目」に算入する。

区分・科目		ファイナンス	ストラテジスト
必修科目	プレワークショップ	4	4
	経済学入門	2	2
	ミクロ経済学Ⅰ	2	2
	キャリアデザイン	2	2
	外国語：ビジネスイングリッシュ	4	4
選択必修科目Ⅰ	経済理論分野・E-Track 科目・ビジネスプレゼンテーション	10	10
選択必修科目Ⅱ	ファイナンスコースはファイナンス分野から ストラテジストコースは戦略分野から	14	14
自由選択科目		86	86
合計		124	124

(注1) ビジネスエコノミクス専攻における選択科目Ⅱの14単位には、必修科目、選択必修科目Ⅰとして修得した単位を含まない。

(注2) 入学後、以下の各検定試験において定められた基準または要件を満たした者は、申請により必要な単位のうち「自由選択科目」各2単位としての認定申請をすることができる。なお、単位認定を行うのは各基準または要件を満たしたことを証明する書面(所定様式)が提出された当該年度の年度末とする。

(1) 経済学検定試験 ERE の「マイクロ経済学・マクロ経済学」：偏差値 50 以上のスコアを認定

(2) TOEFL CBT：110, PBT：420, IBT：36 以上のスコアを認定

(3) TOEIC：450 以上のスコアを認定

(4) ファイナンシャル・プランニング技能検定：3 級以上を認定

### 3-1 国際関係学部 国際関係学科

2～3 年次：演習Ⅱ～Ⅳ、卒業論文を修得した場合は「専門分野：選択：その他」に算入する。

平成 28 年度 4 年次生

授業科目区分			卒業要件単位数	
基本分野	必修	演習Ⅰ	4	6
		国際関係学入門	2	
	選択必修	①実習	12	20
		②現代社会		
		③ことば・思想		
		④科学技術		
		⑤健康・スポーツ		
⑥外国語(英語以外)				
必修	⑦英語	10		
専門分野	必修	演習Ⅱ	4	16
		演習Ⅲ	4	
		演習Ⅳ	4	
		卒業論文	4	
	選択必修	学科専門分野①	4	36
		学科専門分野②	4	
		学科専門分野③	4	
		学科専門分野④	4	
		学科間共通		
	選択	その他	36	
合計			124	

平成 28 年度 2～3 年次生

授業科目区分			卒業要件単位数	
基本分野	必修	演習 I	4	6
		国際関係学入門	2	
	選択必修	①実習	12	20
		②現代社会		
		③ことば・思想		
		④科学技術		
		⑤健康・スポーツ		
	⑥外国語（英語以外）			
必修	⑦英語	10		
選択必修	学科専門分野①	4	36	
	学科専門分野②	4		
	学科専門分野③	4		
	学科専門分野④	4		
	学科間共通			
	選択	その他	52	
合計			124	

(注 1) ⑦の英語の単位には、申請により本学が認定した英検・TOEFL・TOEIC の所定の級又はスコアによる単位を含めることができる。

(注 2) E-Track 及び他学部の科目は、上記卒業要件に算入することができる。算入する区分は学部履修規程による。

3-2 国際関係学部 国際メディア学科

2～3 年次：演習Ⅱ～Ⅳ、卒業論文を修得した場合は「専門分野：選択：その他」に算入する。

2014 年度以前入学者 平成 28 年度 4 年次生

授業科目区分			卒業要件単位数	
基本分野	必修	演習 I	4	6
		国際関係学入門	2	
	選択必修	①実習	12	20
		②現代社会		
		③ことば・思想		
		④科学技術		
		⑤健康・スポーツ		
	⑥外国語（英語以外）			
必修	⑦英語	10		
専門分野	必修	演習Ⅱ	4	20
		演習Ⅲ	4	
		演習Ⅳ	4	
		卒業論文	4	
		メディア理論	2	

		メディア産業論	2	
	選択必修	学科専門分野①	32	
		学科専門分野②		
		学科専門分野③		
		学科専門分野④		
		学科間共通		
	選択	その他	36	
合計			124	

2014年度以前入学者 平成28年度3年次生

授業科目区分			卒業要件単位数	
基本分野	必修	演習Ⅰ	4	6
		国際関係学入門	2	
	選択必修	①実習	12	20
		②現代社会		
		③ことば・思想		
		④科学技術		
		⑤健康・スポーツ		
⑥外国語（英語以外）				
必修	⑦英語	10		
専門分野	必修	メディア理論	2	4
		メディア産業論	2	
	選択必修	学科専門分野①	32	
		学科専門分野②		
		学科専門分野③		
		学科専門分野④		
		学科間共通		
選択	その他	52		
合計			124	

2015年度入学者 平成28年度2年次生

授業科目区分			卒業要件単位数	
基本分野	必修	演習Ⅰ	4	6
		国際関係学入門	2	
	選択必修	①実習	12	20
		②現代社会		
		③ことば・思想		
		④科学技術		
		⑤健康・スポーツ		
⑥外国語（英語以外）				
必修	⑦英語	10		
専門分野	選択必修	学科専門分野①	36	

		学科専門分野②	
		学科専門分野③	
		学科専門分野④	
		学科間共通	
	選択	その他	52
合計			124

(注 1) ⑦の英語の単位には、申請により本学が認定した英検・TOEFL・TOEIC の所定の級又はスコアによる単位を含めることができる。

(注 2) E-Track 及び他学部の科目は、上記卒業要件に算入することができる。算入する区分は学部履修規程による。

#### 4-1、2 人間社会学部 福祉心理学科/人間スポーツ学科

2～4年次：英語を修得した場合は「基本分野：選択必修」に算入する

2～3年次：「専門分野：必修」の科目を修得した場合は「専門分野：選択：その他」に算入する。

平成 28 年度 4 年次生

授業科目区分			卒業要件単位数
基本分野	必修	①演習Ⅰ	4
	選択必修	②実習	26
		③現代社会	
		④ことば・思想	
		⑤科学技術	
		⑥健康・スポーツ	
		⑦外国語（英語以外）	
		⑧英語	
専門分野	必修	演習Ⅱ	4
		演習Ⅲ	4
		演習Ⅳ	4
		卒業論文	4
	選択必修	学科間共通	16
		学科間共通を除く専門	20
	選択	その他	42
合計			124

平成 28 年度 2～3 年次生

授業科目区分			卒業要件単位数
基本分野	必修	①演習Ⅰ	4
	選択必修	②実習	26
		③現代社会	

		④ことば・思想	
		⑤科学技術	
		⑥健康・スポーツ	
		⑦外国語（英語以外）	
		⑧英語	
専門分野	選択必修	学科間共通	16
		学科間共通を除く専門	20
	選択	その他	58
合計			124

#### 4-3 人間社会学部 スポーツ科学科

2～4年次：英語を修得した場合は「基本分野：選択必修」に算入する。

2～3年次：「専門分野：必修」の科目を修得した場合は「専門分野：選択：その他」に算入する。

平成28年度 4年次生

授業科目区分			卒業要件単位数
基本分野	必修	①演習Ⅰ	4
	選択必修	②実習	26
		③現代社会	
		④ことば・思想	
		⑤科学技術	
		⑥健康・スポーツ	
		⑦外国語（英語以外）	
		⑧英語	
専門分野	必修	演習Ⅱ	4
		演習Ⅲ	4
		演習Ⅳ	4
		卒業論文	4
		必修科目	12
	選択必修	学科間共通	14
		学科間共通を除く専門	30
	選択	その他	22
合計			124

平成28年度 2～3年次生

授業科目区分			卒業要件単位数
基本分野	必修	①演習Ⅰ	4
	選択必修	②実習	26
		③現代社会	



		④ことば・思想	
		⑤科学技術	
		⑥健康・スポーツ	
		⑦外国語（英語以外）	
		⑧英語	
専門分野	選択必修	学科間共通	14
		学科間共通を除く専門	30
	選択	その他	50
合計			124

5-1 言語コミュニケーション学部 英語コミュニケーション学科

2～4年次：I語学科目I-2マルチリンガル・コミュニケーション・スキルズの科目の単位を修得した場合は「その他」に算入する。

専門科目のコース制を廃止し、専門科目の卒業要件を「専門科目から16単位修得」に変更する。

2～3年次：演習Ⅱ～Ⅳ、卒業研究の単位を修得した場合は「その他」に算入する。

平成28年度 4年次生

科目系列		必修	選択	合計
I語学科目	I-1 英語コミュニケーション・スキルズ	20	14	34
	I-3 日本語コミュニケーション・スキルズ	2	-	2
II基本科目		7	4	11
III専門科目		-	16	16
V演習 キャリアプランニング科目		20	-	20
その他（科目系列の区分を問わない）		-	41	41
合計				124

平成28年度 2～3年次生

科目系列		必修	選択	合計
I語学科目	I-1 英語コミュニケーション・スキルズ	20	14	34
	I-3 日本語コミュニケーション・スキルズ	2	-	2
II基本科目		7	4	11
III専門科目		-	16	16
V演習 キャリアプランニング科目		4	-	4
その他（科目系列の区分を問わない）		-	57	57
合計				124

5-2 言語コミュニケーション学部 中国言語文化学科

2～4年次：英語コミュニケーション・スキルズの必修科目を選択科目化する。

2～3年次：演習Ⅱ～Ⅳ、卒業研究を修得した場合は「その他」に算入する。

平成28年度 4年次生

授業科目区分	卒業要
--------	-----

			件単位数
I. 語学科目	必修	I.1 中国語コミュニケーション・スキルズ	22
		I.3 日本語コミュニケーションスキルズ	2
	選択	I.1 中国語コミュニケーション・スキルズ	6
		I.2 英語コミュニケーション・スキルズ	
I. 語学科目合計			30
II. 基本科目	必修	言語学入門、コミュニケーション学、日本の文化、ICT基礎 I	7
	選択		4
	II. 基本科目合計		11
III. 専門科目	必修	中国語学概論、中国思想概論、中国文学概論	6
	選択		10
	III. 専門科目合計		16
IV. 特別プログラム	選択		-
V. 演習・キャリアプランニング	必修	演習 I、演習 II、演習 III、演習 IV	16
		卒業研究	4
	V. 演習・キャリアプランニング合計		20
その他（科目系列の区分を問わない）			47
合計			124

平成 28 年度 2～3 年次生

授業科目区分			卒業要件単位数
I. 語学科目	必修	I.1 中国語コミュニケーション・スキルズ	22
		I.3 日本語コミュニケーションスキルズ	2
	選択	I.1 中国語コミュニケーション・スキルズ	6
		I.2 英語コミュニケーション・スキルズ	
I. 語学科目合計			30
II. 基本科目	必修	言語学入門、コミュニケーション学、日本の文化、ICT基礎 I	7
	選択		4

	Ⅱ. 基本科目合計		11
Ⅲ. 専門科目	必修	中国語学概論、中国思想概論、中国文学概論	6
	選択		10
	Ⅲ. 専門科目合計		16
Ⅳ. 特別プログラム	選択		-
Ⅴ. 演習・キャリアプランニング	必修	演習 I	4
	Ⅴ. 演習・キャリアプランニング合計		4
その他（科目系列の区分を問わない）			63
合計			124

7 第 22 条（進級）について、改正学則の施行日前から在学する学生のための経過措置を次の通りとする。

- ・商学部各学科の 2 年次及び 3 年次の進級要件はこれを廃止する。
- ・商学部各学科の 4 年次進級要件は以下のとおりとする。  
平成 21～24 年度入学生：卒業要件単位数として 84 単位以上修得していること  
平成 25 年度入学生：卒業要件単位数として 72 単位以上修得していること  
平成 26～27 年度入学生：進級要件を廃止する。
- ・経済学部、言語コミュニケーション学部、国際関係学部、人間社会学部の各学科・専攻の 2 年次、3 年次および 4 年次の進級要件は、これを廃止する。

## 附 則

- 1 この改正学則は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 第 8 条の規定にかかわらず、平成 29 年度から平成 31 年度までの各年度の各学部・学科の収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
商学部	商学科	820 名	690 名	560 名
	経営学科	500 名	450 名	400 名
経済学部	経済学科	1,120 名	1,220 名	1,320 名
国際関係学部	国際関係学科	610 名	680 名	750 名
	国際メディア学科	400 名	400 名	400 名
人間社会学部	福祉心理学科	300 名	250 名	200 名
	人間スポーツ学科	770 名	840 名	910 名
	スポーツ科学科	690 名	740 名	790 名
言語コミュニケーション学部	英語コミュニケーション学科	690 名	810 名	930 名
	中国言語文化学科	70 名	40 名	10 名
計		5,970 名	6,120 名	6,270 名

## 附 則

この改正学則は、平成 28 年 5 月 26 日から施行する。

## 附 則

- 1 この改正学則は、2016 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 改正学則第 17 条第 2 項は、当該改正の施行日前から在学する学生については適用せず、なお従前の例によるものとする。

## 附 則

- 1 この改正学則は、2017 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 別表 1 に係る改正のうちグローバル・コースについての部分は、改正学則の施行日前から在学する学生に対しては、これを適用せず、なお従前の例によるものとする。

## 附 則

- 1 この改正学則は、2017 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 改正学則第 17 条第 2 項は、当該改正の施行日前から在学する学生については適用せず、なお従前の例によるものとする。
- 3 第 21 条（卒業）別表 2 に係る改正（平成 28 年 4 月 1 日施行）時の附則 6 に定める各学部・学科の卒業要件経過措置の適用を受ける平成 28 年度 4 年次生で、当該年度終了時に卒業しなかった者は、翌年度以降、当該附則に定める平成 28 年度 2～3 年次生を対象とする各学部・学科の卒業要件経過措置の適用を受けるものとする。
- 4 改正学則の施行日前からイングリッシュ・トラックに在学する学生については、別表 1 「イングリッシュ・トラック」及び別表 2 「6-1 イングリッシュ・トラック」に係る取扱を次の通りとする。
  - (1) 別表 1 に掲げるイングリッシュ・トラックの授業科目のうち、改正学則で名称変更となった旧日本語科目を既に履修した者は、再度履修することはできない。

科目名（2017 年度以降）	科目名（2016 年度以前）
Intensive Basic Japanese I	Basic Japanese I
Intensive Basic Japanese II	Intensive Japanese II
Intensive Intermediate Japanese I	Intensive Japanese III
Intensive Intermediate Japanese II	Intensive Japanese IV
Intermediate Japanese I A	Intermediate Japanese I
Intermediate Japanese I B	Intermediate Japanese II
Japanese Project	Japanese Project A
Business Japanese	Japanese Project B

- (2) 別表 1 に掲げるイングリッシュ・トラックの授業科目のうち、次に掲げる科目を既に履修した者は、単位数変更となった同一科目を再度履修することはできない。

「IT Literacy」（2 単位）

「Economic Development in Asia」（2 単位）

「Economic History of Japan」（2 単位）

- (3) 別表 1 に掲げるイングリッシュ・トラックの授業科目のうち「How to Succeed at TIU and Beyond」は、これを履修することができない。

- (4) 第 21 条（卒業）別表 2 について、次表の通り経過措置を設ける。

別表2 (第7章 第21条)

6-1 イングリッシュ・トラック

Categories		Required Credits		Total
General Education	Academic Literacy	16 Credits	36 Credits	124 Credits
	Liberal Arts	20 Credits		
Major Courses		32Credits from designated Major		
Japan Studies		16 Credits		
Electives (including Japanese)		40 Credits		

- 5 第21条(卒業)別表2の言語コミュニケーション学部に係る改正は、2015年度以前に同学部に入學した学生についてはこれを適用せず、次の通りとする。

2015年度以前入學者

5-1 言語コミュニケーション学部 英語コミュニケーション学科

科目系列		必修	選択	合計
I 語学科目	I-1 英語コミュニケーション・スキルズ	20	14	34
	I-3 日本語コミュニケーション・スキルズ	2	—	2
II 基本科目		5	6	11
III 専門科目		—	16	16
V 演習 キャリアプランニング科目		4	—	4
その他(科目系列の区分を問わない)		—	57	57
合計				124

5-2 言語コミュニケーション学部 中国言語文化学科

授業科目区分			卒業要件単位数
I 語学科目	必修	I.1 中国語コミュニケーション・スキルズ	22
		I.3 日本語コミュニケーション・スキルズ	2
	選択	I.1 中国語コミュニケーション・スキルズ	6
		I.2 英語コミュニケーション・スキルズ	
I 語学科目合計			30
II 基本科目	必修	言語学入門, コミュニケーション学, ICT基礎I	5
	選択		6
	II 基本科目合計		11
III 専門科目	必修	中国語学概論, 中国思想概論, 中国文学概論	6
	選択		10
	III 専門科目合計		16
IV 特別プログラム	選択		—

V 演習・キャリア プランニング	必修	演習 I	4
	V 演習・キャリアプランニング 合計		4
その他（科目系列の区分を問わない）			63
合 計			124

### 附 則

- この改正学則は、2017年5月25日から施行する。
- 前条にかかわらず、第38条の削除及び第43条の改正については、2017年4月1日に遡って施行する。
- 第22条（進級）の削除に係る2016年4月1日施行の改正時の附則7を削除し、同附則2の但し書を次の通り変更する。この附則改正は、本附則第1条にかかわらず、2016年4月1日に遡って施行する。  
「但し、本附則4ないし6に規定するものについては、この限りでない。」
- 第21条（卒業）別表2に係る2016年4月1日施行の改正時の附則6を次の通り改正し、本附則第1条にかかわらず2016年4月1日に遡って施行する。

#### 別表2（第7章第21条）

1-1, 2 商学部商学科/経営学科

2~4年次：外国語科目（外国人留学生の特例適用者については日本語を含む）を修得した場合は「自由選択」に算入する。

2~3年次：演習（2）、（3）、（4）卒業論文を修得した場合は「専門科目：選択」に算入する。

平成28年度 4年次生

授業科目区分		卒業要件単位数		
基本科目	必修	演習（1）	4	16
	選択	基本科目一般	12	
		健康・スポーツ実習 特別実習	(注1) (注2)	
専門科目	必修	演習（2）、（3）、（4）	12	16
		卒業論文	4	
	選択	学科内専門共通科目（注3）	4	60
		専門分野別科目		
		海外ゼミナール及び特別授業 その他		
自由選択（注6）		32		
合計		124		

平成28年度 2~3年次生

授業科目区分		卒業要件単位数		
基本科目	必修	演習（1）	4	16
	選択	基本科目一般	12	
		健康・スポーツ実習 特別実習	(注1) (注2)	

専門科目	選択	学科内専門共通科目（注3）	4	76	76
		演習（2）、（3）、（4）、卒業論文			
		専門分野別科目			
		海外ゼミナール及び特別授業			
		その他			
自由選択（注6）			32		
合計				124	

（外国人留学生特例適用者）平成28年度4年次生

授業科目区分			卒業要件単位数		
基本科目	必修	演習（1）	4	16	
	選択	基本科目一般	12		
		健康・スポーツ実習	（注1）		
		特別実習	（注2）		
専門科目	必修	演習（2）、（3）、（4）	12	16	66
		卒業論文	4		
	選択	学科内専門共通科目（注3）	4	50	
		専門分野別科目			
		海外ゼミナール及び特別授業			
		その他			
自由選択（注6）			42		
合計				124	

（外国人留学生特例適用者）平成28年度2～3年次生

授業科目区分			卒業要件単位数		
基本科目	必修	演習（1）	4	16	
	選択	基本科目一般	12		
		健康・スポーツ実習	（注1）		
		特別実習	（注2）		
専門科目	選択	学科内専門共通科目（注3）	4	66	66
		演習（2）、（3）、（4）、卒業論文			
		専門分野別科目			
		海外ゼミナール及び特別授業			
		その他			
自由選択（注6）			42		
合計				124	

（注1）健康・スポーツ実習は8単位まで卒業単位として認定するが、この修得単位はすべて「自由選択」に算入される。この授業科目は同一種類・種目のものを重ねて履修することができる。

- (注2) 特別実習は8単位まで卒業単位として認定するが、この修得単位はすべて「自由選択」に算入される。
- (注3) 学科内専門共通科目で4単位を超えて修得した単位は、専門科目の単位として取り扱う。
- (注4) 公務員対策講座(教養)及び公務員対策講座(専門)は、それぞれ8単位を上限にして専門科目の卒業単位として算入される。これを超えて修得した単位は自由選択として卒業要件に算入される。
- (注5) 会計学特論(資格取得講座)は、16単位を上限にして専門科目の卒業単位として算入される。これを超えて修得した単位は自由選択として卒業単位に算入される。
- (注6) 自由選択は基本科目、専門科目で規定以上に修得した単位数が算入される。健康・スポーツ実習については注1のとおり、特別実習については注2のとおり修得単位はここに算入する。なお、教員免許状取得単位充足者に限っては、教職科目の修得単位を8単位までここに算入することができる。

2-1 経済学部 2013年度以前入学者

2~4年次：外国語科目(外国人留学生特例適用者については日本語を含む)を修得した場合は「その他」に算入する。

2~3年次：演習(2)~(4)、卒業論文を修得した場合は「その他」に算入する。

平成28年度 4年次生

区分		卒業要件単位数	
共通必修科目	演習(1)	4	20
	演習(2)	4	
	演習(3)	4	
	演習(4)	4	
	卒業論文	4	
入門科目	必修	2	6
	選択必修	4	
基礎科目	必修	4	
総合教育科目	選択必修	8	
健康スポーツ科目		-	
全学共通科目		-	
コース別専門科目	選択必修	8	28
	選択	20	
その他		58	
合計		124	

平成28年度 2~3年次生

区分		卒業要件単位数	
共通必修科目	演習(1)	4	6
	必修	2	
入門科目	選択必修	4	
	必修	4	
総合教育科目	選択必修	8	
健康スポーツ科目		-	



全学共通科目		-	
コース別専門科目	選択必修	8	28
	選択	20	
その他		74	
合計		124	

(注1) 所属コース以外の経済学部専門科目の修得した単位は「その他」に算入する。また、各区分において必要単位数を超えて単位修得したものについては「その他」に算入することができる。

(注2) 入学後、以下の各検定試験において定められた基準または要件を満たした者は、申請により必要な単位のうち「自由選択科目」各2単位としての認定申請をすることができる。なお、単位認定を行うのは各基準または要件を満たしたことを証明する書面(所定様式)が提出された当該年度の年度末とする。

(1) 経済学検定試験 ERE の「ミクロ経済学・マクロ経済学」：偏差値 50 以上のスコアを認定

(2) TOEFL CBT : 110, PBT : 420, IBT : 36 以上のスコアを認定

(3) TOEIC : 450 以上のスコアを認定

(4) ファイナンシャル・プランニング技能検定 : 3 級以上を認定

(注3) 海外文献研究の修得単位を外国語分野の修得単位に変更したい場合は、所定の手続きを行わなければならない。

(注4) 総合教育科目に配置されている文化人類学の修得単位を、コース別の専門科目の修得単位に変更したい場合は、所定の手続きを行わなければならない。

## 2-2 経済学部経済学科

2014, 2015 年度現代経済専攻入学者

平成 28 年度 2~3 年次生

4 単位を超えたプレゼミナル、ゼミナル I、II、卒業論文、外国語科目を修得した場合は「自由選択科目」に算入する。

区分・科目		経済総合	地域デザイン	スポーツ経済
必修科目	プレゼミナル	4	4	4
選択必修科目 I	経済学入門* (2 単位)、経済の歴史* (2 単位)、哲学、数学 I、心理学、法学、国際関係論、Principles of Economics、Introduction to International Relations から	6	6	6
選択必修科目 II	地域デザインコースは地域・公共分野から スポーツ経済コースはスポーツ分野から	0	14	14
自由選択科目		114	100	100
合計		124	124	124

2014, 2015 年度ビジネスエコノミクス専攻入学者

平成 28 年度 2～3 年度生

4 単位を超えたプレワークショップ、ワークショップ、ビジネスイングリッシュを除く外国語科目を修得した場合は「自由選択科目」に算入する。

区分・科目		ファイ ナンス	ストラ テジス ト
必修科目	プレワークショップ	4	4
	経済学入門	2	2
	ミクロ経済学 I	2	2
	キャリアデザイン	2	2
	外国語：ビジネスイングリッシュ	4	4
選択必修科目 I	経済理論分野・E-Track 科目・ビジネスプレゼンテーション	10	10
選択必修科目 II	ファイナンスコースはファイナンス分野から ストラテジストコースは戦略分野から	14	14
自由選択科目		86	86
合計		124	124

(注 1) ビジネスエコノミクス専攻における選択科目 II の 14 単位には、必修科目、選択必修科目 I として修得した単位を含まない。

(注 2) 入学後、以下の各検定試験において定められた基準または要件を満たした者は、申請により必要な単位のうち「自由選択科目」各 2 単位としての認定申請をすることができる。なお、単位認定を行うのは各基準または要件を満たしたことを証明する書面（所定様式）が提出された当該年度の年度末とする。

- (1) 経済学検定試験 ERE の「ミクロ経済学・マクロ経済学」：偏差値 50 以上のスコアを認定
- (2) TOEFL CBT：110, PBT：420, IBT：36 以上のスコアを認定
- (3) TOEIC：450 以上のスコアを認定
- (4) ファイナンシャル・プランニング技能検定：3 級以上を認定

### 3-1 国際関係学部 国際関係学科

2～3 年次：演習 II～IV、卒業論文を修得した場合は「専門分野：選択：その他」に算入する。

2～4 年次：外国人留学生特例適用者について、英語または日本語科目を修得した場合は「基本分野：選択必修」に算入する。

平成 28 年度 4 年次生

授業科目区分		卒業要件単位数		
基本分野	必修	演習 I	4	6
		国際関係学入門	2	
	選択必修	①実習	12	20
		②現代社会		

		③ことば・思想		
		④科学技術		
		⑤健康・スポーツ		
		⑥外国語（英語以外）		
	必修	⑦英語	10	
専門分野	必修	演習Ⅱ	4	16
		演習Ⅲ	4	
		演習Ⅳ	4	
		卒業論文	4	
	選択必修	学科専門分野①	4	36
		学科専門分野②	4	
		学科専門分野③	4	
		学科専門分野④	4	
		学科間共通		
	選択	その他	36	
合計			124	

平成 28 年度 2～3 年次生

授業科目区分		卒業要件単位数		
基本分野	必修	演習Ⅰ	4	6
		国際関係学入門	2	
	選択必修	①実習	12	20
		②現代社会		
		③ことば・思想		
		④科学技術		
		⑤健康・スポーツ		
	⑥外国語（英語以外）			
必修	⑦英語	10		
	選択必修	学科専門分野①	4	36
		学科専門分野②	4	
		学科専門分野③	4	
		学科専門分野④	4	
		学科間共通		
	選択	その他	52	
合計			124	

(外国人留学生特例適用者) 平成 28 年度 4 年次生

授業科目区分		卒業要件単位数		
基本分野	必修	演習Ⅰ	4	6
		国際関係学入門	2	
	選択必修	①実習	30	
		②現代社会		

		③ことば・思想		
		④科学技術		
		⑤健康・スポーツ		
		⑥外国語（英語以外）		
		⑦英語		
		日本語		
専門分野	必修	演習Ⅱ	4	16
		演習Ⅲ	4	
		演習Ⅳ	4	
		卒業論文	4	
	選択必修	学科専門分野①	4	36
		学科専門分野②	4	
		学科専門分野③	4	
		学科専門分野④	4	
		学科間共通		
	選択	その他		36
合計			124	

（外国人留学生特例適用者）平成 28 年度 2～3 年次生

授業科目区分		卒業要件単位数		
基本分野	必修	演習Ⅰ	4	6
		国際関係学入門	2	
	選択必修	① 実習		30
		②現代社会		
		③ことば・思想		
		④科学技術		
		⑤健康・スポーツ		
		⑥外国語（英語以外）		
⑦英語				
日本語				
専門分野	選択必修	学科専門分野①	4	36
		学科専門分野②	4	
		学科専門分野③	4	
		学科専門分野④	4	
		学科間共通		
	選択	その他		52
合計			124	

（注 1）⑦の英語の単位には、申請により本学が認定した英検・TOEFL・TOEIC の所定の級又はスコアによる単位を含めることができる。

（注 2）E-Track 及び他学部の科目は、上記卒業要件に算入することができる。算入する区分は学部履修規程による。

3-2 国際関係学部 国際メディア学科

2～3年次：演習Ⅱ～Ⅳ、卒業論文を修得した場合は「専門分野：選択：その他」に算入する

2～4年次：外国人留学生特例適用者について、英語又は日本語科目を修得した場合は、「基本分野：選択必修」に算入する。

2014年度以前入学者 平成28年度4年次生

授業科目区分			卒業要件単位数	
基本分野	必修	演習Ⅰ	4	6
		国際関係学入門	2	
	選択必修	①実習	12	20
		②現代社会		
		③ことば・思想		
		④科学技術		
		⑤健康・スポーツ		
		⑥外国語（英語以外）		
必修	⑦英語	10		
専門分野	必修	演習Ⅱ	4	20
		演習Ⅲ	4	
		演習Ⅳ	4	
		卒業論文	4	
		メディア理論	2	
		メディア産業論	2	
	選択必修	学科専門分野①	32	
		学科専門分野②		
		学科専門分野③		
		学科専門分野④		
		学科間共通		
選択	その他	36		
合計			124	

2014年度以前入学者 平成28年度3年次生

授業科目区分			卒業要件単位数	
基本分野	必修	演習Ⅰ	4	6
		国際関係学入門	2	
	選択必修	①実習	12	20
		②現代社会		
		③ことば・思想		
		④科学技術		
		⑤健康・スポーツ		
		⑥外国語（英語以外）		
必修	⑦英語	10		
専門分野	必修	メディア理論	2	4

		メディア産業論	2	
	選択必修	学科専門分野①	32	
		学科専門分野②		
		学科専門分野③		
		学科専門分野④		
		学科間共通		
	選択	その他	52	
合計			124	

2015 年度入学者 平成 28 年度 2 年次生

授業科目区分			卒業要件単位数	
基本分野	必修	演習 I	4	6
		国際関係学入門	2	
	選択必修	①実習	12	20
		②現代社会		
		③ことば・思想		
		④科学技術		
		⑤健康・スポーツ		
⑥外国語（英語以外）				
必修	⑦英語	10		
専門分野	選択必修	学科専門分野①	36	
		学科専門分野②		
		学科専門分野③		
		学科専門分野④		
		学科間共通		
選択	その他	52		
合計			124	

(外国人留学生特例適用者) 2014 年度以前入学者 平成 28 年度 4 年次生

授業科目区分			卒業要件単位数	
基本分野	必修	演習 I	4	6
		国際関係学入門	2	
	選択必修	① 実習	30	
		②現代社会		
		③ことば・思想		
		④科学技術		
		⑤健康・スポーツ		
		⑥外国語（英語以外）		
⑦英語				
	日本語			
専門分野	必修	演習 II	4	20
		演習 III	4	

		演習Ⅳ	4
		卒業論文	4
		メディア理論	2
		メディア産業論	2
	選択必修	学科専門分野①	32
		学科専門分野②	
		学科専門分野③	
		学科専門分野④	
		学科間共通	
	選択	その他	36
合計			124

(外国人留学生特例適用者) 2014 年度以前入学者 平成 28 年度 3 年次生

授業科目区分			卒業要件単位数	
基本分野	必修	演習Ⅰ	4	6
		国際関係学入門	2	
	選択必修	① 実習	30	
		②現代社会		
		③ことば・思想		
		④科学技術		
		⑤健康・スポーツ		
		⑥外国語（英語以外）		
		⑦英語		
	日本語			
	必修	メディア理論	2	4
		メディア産業論	2	
	選択必修	学科専門分野①	32	
		学科専門分野②		
		学科専門分野③		
		学科専門分野④		
		学科間共通		
選択	その他	52		
合計			124	

(外国人留学生特例適用者) 2015 年度入学者 平成 28 年度 2 年次生

授業科目区分			卒業要件単位数	
基本分野	必修	演習Ⅰ	4	6
		国際関係学入門	2	
	選択必修	① 実習	30	
		②現代社会		
		③ことば・思想		
	④科学技術			

		⑤健康・スポーツ	
		⑥外国語（英語以外）	
		⑦英語	
		日本語	
専門分野	選択必修	学科専門分野①	36
		学科専門分野②	
		学科専門分野③	
		学科専門分野④	
	選択	学科間共通	
	選択	その他	52
合計			124

(注 1) ⑦の英語の単位には、申請により本学が認定した英検・TOEFL・TOEIC の所定の級又はスコアによる単位を含めることができる。

(注 2) E-Track 及び他学部の科目は、上記卒業要件に算入することができる。算入する区分は学部履修規程による。

#### 4-1、2 人間社会学部 福祉心理学科/人間スポーツ学科

2～4 年次：英語を修得した場合は「基本分野：選択必修」に算入する。

外国人留学生の特例適用者で、日本語を修得した場合は「基本分野：選択必修」に算入する。

2～3 年次：「専門分野：必修」の科目を修得した場合は「専門分野：選択：その他」に算入する。

平成 28 年度 4 年次生

授業科目区分			卒業要件単位数
基本分野	必修	①演習 I	4
	選択必修	②実習	26
		③現代社会	
		④ことば・思想	
		⑤科学技術	
		⑥健康・スポーツ	
		⑦外国語（英語以外）	
		⑧英語	
専門分野	必修	演習 II	4
		演習 III	4
		演習 IV	4
		卒業論文	4
	選択必修	学科間共通	16
		学科間共通を除く専門	20
	選択	その他	42
合計			124



平成 28 年度 2～3 年次生

授業科目区分			卒業要件単位数
基本分野	必修	①演習 I	4
	選択必修	②実習	26
		③現代社会	
		④ことば・思想	
		⑤科学技術	
		⑥健康・スポーツ	
		⑦外国語（英語以外）	
		⑧英語	
専門分野	選択必修	学科間共通	16
		学科間共通を除く専門	20
	選択	その他	58
合計			124

#### 4-3 人間社会学部 スポーツ科学科

2～4 年次：英語を修得した場合は「基本分野：選択必修」に算入する。

外国人留学生の特例適用者で、日本語を修得した場合は「基本分野：選択必修」に算入する。

2～3 年次：「専門分野：必修」の科目を修得した場合は「専門分野：選択：その他」に算入する。

平成 28 年度 4 年次生

授業科目区分			卒業要件単位数
基本分野	必修	①演習 I	4
	選択必修	②実習	26
		③現代社会	
		④ことば・思想	
		⑤科学技術	
		⑥健康・スポーツ	
		⑦外国語（英語以外）	
		⑧英語	
専門分野	必修	演習 II	4
		演習 III	4
		演習 IV	4
		卒業論文	4
		必修科目	12
	選択必修	学科間共通	14
		学科間共通を除く専門	30

	選択	その他	22
合計			124

平成 28 年度 2～3 年次生

授業科目区分			卒業要件単位数
基本分野	必修	①演習 I	4
	選択必修	②実習	26
		③現代社会	
		④ことば・思想	
		⑤科学技術	
		⑥健康・スポーツ	
		⑦外国語（英語以外）	
		⑧英語	
専門分野	選択必修	学科間共通	14
		学科間共通を除く専門	30
	選択	その他	50
合計			124

5-1 言語コミュニケーション学部 英語コミュニケーション学科

2～4 年次：I 語学科目 I-2 マルチリンガル・コミュニケーション・スキルズの科目の単位を修得した場合は「その他」に算入する。

外国人留学生の特例適用者については、I 語学科目 I-3 日本語コミュニケーション・スキルズの科目の単位を修得した場合は「その他」に算入する。

専門科目のコース制を廃止し、専門科目の卒業要件を「専門科目から 16 単位修得」に変更する。

2～3 年次：演習Ⅱ～Ⅳ、卒業研究の単位を修得した場合は「その他」に算入する。

平成 28 年度 4 年次生

科目系列		必修	選択	合計
I 語学科目	I-1 英語コミュニケーション・スキルズ	20	14	34
	I-3 日本語コミュニケーション・スキルズ	2	-	2
II 基本科目		7	4	11
III 専門科目		-	16	16
V 演習 キャリアプランニング科目		20	-	20
その他（科目系列の区分を問わない）		-	41	41
合計				124

平成 28 年度 2～3 年次生

科目系列		必修	選択	合計
I 語学科目	I-1 英語コミュニケーション・スキルズ	20	14	34
	I-3 日本語コミュニケーション・スキルズ	2	-	2
II 基本科目		7	4	11

Ⅲ専門科目	-	16	16
V演習 キャリアプランニング科目	4	-	4
その他（科目系列の区分を問わない）	-	57	57
合計			124

（外国人留学生特例適用者）平成 28 年度 4 年次生

科目系列		必修	選択	合計
I 語学科目	I-1 英語コミュニケーション・スキルズ	20	14	34
	I-3 日本語コミュニケーション・スキルズ	-	-	-
Ⅱ基本科目		5	4	9
Ⅲ専門科目		-	16	16
V演習 キャリアプランニング科目		20	-	20
その他（科目系列の区分を問わない）		-	45	45
合計				124

（外国人留学生特例適用者）平成 28 年度 2～3 年次生

科目系列		必修	選択	合計
I 語学科目	I-1 英語コミュニケーション・スキルズ	20	14	34
	I-3 日本語コミュニケーション・スキルズ	-	-	-
Ⅱ基本科目		5	4	9
Ⅲ専門科目		-	16	16
V演習 キャリアプランニング科目		4	-	4
その他（科目系列の区分を問わない）		-	61	61
合計				124

#### 5-2 言語コミュニケーション学部 中国言語文化学科

2～4 年次：英語コミュニケーション・スキルズの必修科目を選択科目化する。

2～3 年次：演習Ⅱ～Ⅳ、卒業研究を修得した場合は「その他」に算入する。

平成 28 年度 4 年次生

授業科目区分			卒業要件単位数
I. 語学科目	必修	I.1 中国語コミュニケーション・スキルズ	22
		I.3 日本語コミュニケーションスキルズ	2
	選択	I.1 中国語コミュニケーション・スキルズ	6
		I.2 英語コミュニケーション・スキルズ	
	I. 語学科目合計		

Ⅱ. 基本科目	必修	言語学入門、コミュニケーション学、日本の文化、ICT基礎Ⅰ	7
	選択		4
	Ⅱ. 基本科目合計		11
Ⅲ. 専門科目	必修	中国語学概論、中国思想概論、中国文学概論	6
	選択		10
	Ⅲ. 専門科目合計		16
Ⅳ. 特別プログラム	選択		-
Ⅴ. 演習・キャリアプランニング	必修	演習Ⅰ、演習Ⅱ、演習Ⅲ、演習Ⅳ	16
		卒業研究	4
	Ⅴ. 演習・キャリアプランニング合計		20
その他（科目系列の区分を問わない）			47
合計			124

平成28年度 2～3年次生

授業科目区分			卒業要件単位数
Ⅰ. 語学科目	必修	Ⅰ.1 中国語コミュニケーション・スキルズ	22
		Ⅰ.3 日本語コミュニケーションスキルズ	2
	選択	Ⅰ.1 中国語コミュニケーション・スキルズ	6
		Ⅰ.2 英語コミュニケーション・スキルズ	
	Ⅰ. 語学科目合計		30
Ⅱ. 基本科目	必修	言語学入門、コミュニケーション学、日本の文化、ICT基礎Ⅰ	7
	選択		4
	Ⅱ. 基本科目合計		11
Ⅲ. 専門科目	必修	中国語学概論、中国思想概論、中国文学概論	6
	選択		10
	Ⅲ. 専門科目合計		16
Ⅳ. 特別プログラム	選択		-
Ⅴ. 演習・キャリアプランニング	必修	演習Ⅰ	4
	Ⅴ. 演習・キャリアプランニング合計		4
その他（科目系列の区分を問わない）			63

**附 則**

この改正学則は、2017年9月1日から施行する。

別表1 (第5章第13条)

商学部

## 1 商学部 基礎教育分野

授業科目区分		授業科目名	ナンバリング	単位	
TIUコア 科目		大学生活デザイン演習	100	2	
		初年次演習	100	2	
		ICT基礎	100	2	
教養 コア科目	人間と 文化	哲学	100	4	
		倫理学	100	4	
		芸術論	100	4	
		文学	100	4	
		ことば学入門	100	4	
		アジア・アラブ史	100	4	
		アメリカ・ヨーロッパ史	100	4	
		日本史	100	4	
		地理学概論	100	4	
		人文地理学	100	4	
		日本の文化	100	4	
		異文化概論	100	4	
		文化人類学	100	4	
		Introduction to American Society	100	4	
	Life & Tradition in America	100	4		
	現代 社会	法学	100	4	
		憲法	100	4	
		政治学	100	4	
		経済学	100	4	
		社会学	100	4	
		現代の社会	100	4	
	自然 科学 と 環境	心理学概論	100	4	
		自然科学概論	100	4	
		環境と自然	100	4	
		科学思想史	100	4	
		統計学入門	100	4	
	健康と スポーツ	情報処理の基礎	100	4	
		健康・スポーツ科学	100	4	
		健康・スポーツ実技	100	1	
	言語 スキル 科目	英語	Oral Communication	100	2
			Reading & Writing	100	2
			English Workshop	100	2
			Media English	100	2
			TOEIC	100	2
			英語特論	100	1
			Communication Basic I *	100	2
Communication Basic II *			100	2	
English Comprehension I *			100	2	
English Comprehension II *			100	2	
Basic Speaking *			100	2	
Basic Writing *			100	2	
Advanced Speaking and Listening A			200	2	
Advanced Speaking and Listening B			200	2	
Advanced Speaking and Listening C			200	2	
Advanced Reading and Writing A			200	2	
Advanced Reading and Writing B		200	2		
Advanced Reading and Writing C		200	2		
その 他の 外国 語		ドイツ語入門	100	2	
		実践ドイツ語	100	2	
		フランス語入門	100	2	
		実践フランス語	100	2	
		スペイン語入門	100	2	
		実践スペイン語	100	2	
		中国語入門	100	2	
		実践中国語	100	2	
		ハンガール語入門	100	2	
		実践ハンガール語	100	2	
		ロシア語入門	100	2	
		アラビア語入門	100	2	
留 学 生 日 本 語		日本語文章理解・表現Ⅰ	100	2	
		日本語文章理解・表現Ⅱ	100	2	
		日本語文章理解・表現Ⅲ	100	2	
		聴解・口頭表現Ⅰ	100	2	
		聴解・口頭表現Ⅱ	100	2	
		総合日本語Ⅰ	100	2	
	総合日本語Ⅱ	100	2		
	基礎日本語文法A	100	2		

		基礎日本語文法B	100	2
		ビジネス日本語	200	2
自由選択科目	キャリア形成支援科目	インターンシップ入門	100	2
		インターンシップ (体験型)	200	1 (注①)
		インターンシップ (実践学修型)	200	3 (注②)
		ボランティア活動	100	1
		アカデミック・ライティング	100	2
		キャリア・Re-スタート	200	2
		地域の安全と警察	200	2
		観光まちおこしワークショップ入門	100	2
	観光まちおこしワークショップ実践A	100	2	
	観光まちおこしワークショップ実践B	100	2	
	観光まちおこしワークショップ実践C	100	2	
	留学準備 (ASP Prep)	100	1	
	海外ゼミナールA	200	4	
	海外ゼミナールB	200	2	
	特別授業A	200	2	
	特別授業B	200	4	
	特別実習 I A	100	2	
	特別実習 I B	100	2	
	特別実習 II A	200	2	
	特別実習 II B	200	2	
	特別実習 III A	300	2	
	特別実習 III B	300	2	
	特別実習 IV A	400	2	
	特別実習 IV B	400	2	
	基礎科目特殊講義A	100	2	
	基礎科目特殊講義B	100	4	

\*を付した授業科目は、グローバル・コースに登録した学生のみ履修することが出来る。

注① 「インターンシップ (体験型)」は、実習時間数に応じて1~2単位を修得できる。

注② 「インターンシップ (実践学修型)」は、実習時間数に応じて3単位以上を修得できる。

## 2 商学科 専門教育分野

授業科目区分	授業科目名	ナンバリング	単位
通学専門科目 目共内	商学概論	200	4
	ファイナンス概論	200	4
卒業演習・ 卒業論文	基礎演習	200	2
	専門演習	300	2
	卒業研究	400	4
流通・ マーケ ティ ン グ 分 野	商業史	200	4
	貿易論	200	4
	マーケティング論	300	4
	流通論	300	4
	マーケティングコミュニケーション論	300	4
	マーケティングリサーチ	300	4
	マーケティング戦略論	300	4
	消費者行動論	300	4
	商業・流通政策	300	4
	製品ブランド論	300	4
	貿易実務	300	4
	グローバルマーケティング論	300	4
リレーションシップマーケティング	300	4	
経営 分野	経営学概論	200	4
	経営管理論	300	4
	経営戦略論	300	4
ファイ ナン ス 分 野	金融論	200	4
	ファイナンス論	300	4
	金融システム論	300	4
	国際金融論	300	4
	ベンチャーファイナンス論	300	4
	ファイナンシャルプランニング論	300	4
	ファイナンシャルマーケット論	300	4
	地域金融講座 (飯能信用金庫寄附講座)	300	2
経済 分野	国際経済学	200	4
	財政学	200	4
	公共経済学	200	4
	日本経済論	300	4
	産業経済論	300	4
	社会経済システム論	300	4
	福祉の経済学	300	4
	都市経済論	300	4
地域経済社会事情 (中東)	300	4	

選択		地域経済社会事情 (東アジア)	300	4
		地域経済社会事情 (人の移動と地域)	300	4
	法律分野	民法 労働法 国際法 会社法 行政法 手形・小切手法 商取引法	200 200 200 300 300 300 300	4 4 4 4 2 4 4
	スポーツビジネス分野	スポーツ産業論基礎 生涯スポーツ論 スポーツ英語 スポーツ心理学基礎 トレーニング論 スポーツ産業論 スポーツ管理論 スポーツ組織論	200 200 200 200 200 300 300 300	2 2 2 2 2 2 2 2
	会計分野	簿記 会計学概論 財務会計論 財務分析論 管理会計論	100 200 300 300 300	4 4 4 4 4
	情報分野	情報社会と情報倫理 ウェブアプリ論 ソーシャルメディア論 データベース論 企業情報システム論	200 200 200 200 300	2 4 4 4 2
	キャリア支援科目	公務員対策講座 (教養) A~L 公務員対策講座 (専門) A~D FP3級資格講座 FP2級資格講座 中小企業診断士資格講座 税理士対策講座A~B 税理士対策講座C~D 税理士対策講座E~N 事業承継 職業指導	100 200 300 300 300 100 200 300 300 300	2 2 2 4 2 2 2 2 4 4
	専門関連科目	数学入門 社会史A 社会史B 環境問題とビジネス 交通論 立地論 ビジネス英語 ビジネス中国語 ビジネススペイン語 専門外国書研究 (英語) 商学部特殊講義A 商学部特殊講義B	100 100 100 300 300 300 200 200 200 300 300 300	4 4 4 2 4 4 4 4 4 2 2 4

3 経営学科 専門教育分野

授業科目区分	授業科目名	ナンバリング	単位
学科内専門 共通科目	経営学概論	200	4
	会計学概論	200	4
	情報社会と情報倫理	200	2
	情報処理論	200	2
	基礎演習	200	2
卒業論文・ 演習	専門演習	300	2
	卒業研究	400	4
	商学概論	200	4
流通・ マーケティング 分野	マーケティング論	300	4
	流通論	300	4
	経営史	200	4
経営 分野	国際ビジネス論	200	4
	経営管理論	300	4
	経営戦略論	300	4
	産業・組織心理学	300	4
	制度と組織の経済学	300	4
	中小企業論	300	4
	経営組織論	300	4
	生産管理論	300	4
	異文化リーダーシップ論	300	4
	現代企業論	300	4
	人的資源管理論	300	4
	多国籍企業論	300	4
	起業論	300	4



選択		企業評価論	300	4	
		企業研究	300	2	
	ファイナンス分野		ファイナンス概論	200	4
			金融論	200	4
			ファイナンス論	300	4
			ベンチャーファイナンス論	300	4
			地域金融講座（飯能信用金庫寄附講座）	300	2
	経済分野		国際経済学	200	4
			財政学	200	4
			日本経済論	300	4
			社会経済システム論	300	4
			福祉の経済学	300	4
			都市経済論	300	4
			地域経済社会事情（中東）	300	4
			地域経済社会事情（東アジア）	300	4
		地域経済社会事情（人の移動と地域）	300	4	
	法律分野		民法	200	4
			会社法	300	4
			商取引法	300	4
	ビジネス分野		スポーツ産業論基礎	200	2
			スポーツ産業論	300	2
			スポーツ管理論	300	2
			スポーツ組織論	300	2
	会計分野		簿記	100	4
			簿記演習	100	2
			中級簿記	200	4
			工業簿記	200	4
			中級簿記演習	200	2
		工業簿記演習	200	2	
		財務会計論	300	4	
		財務分析論	300	4	
		上級簿記	300	4	
		国際会計論	300	4	
		原価計算論	300	4	
		会計監査論	300	4	
		税務会計論	300	4	
		管理会計論	300	4	
	パソコン財務会計	300	2		
情報分野		ウェブアプリ論	200	4	
		ソーシャルメディア論	200	4	
		データベース論	200	4	
		経営科学	200	4	
		プログラミング基礎	200	4	
		企業情報システム論	300	2	
		ビジネスゲーム	300	2	
		表計算プログラミング	300	4	
		問題解決技法	300	4	
		問題解決技法	300	4	
キャリア支援科目		公務員対策講座（教養）A～L	100	2	
		公務員対策講座（専門）A～D	200	2	
		FP3級資格講座	300	2	
		FP2級資格講座	300	4	
		中小企業診断士資格講座	300	2	
		税理士対策講座A～B	100	2	
		税理士対策講座C～D	200	2	
		税理士対策講座E～N	300	2	
		事業承継	300	4	
		職業指導	300	4	
専門関連科目		教学入門	100	4	
		社会史A	100	4	
		社会史B	100	4	
		環境問題とビジネス	300	2	
		交通論	300	4	
		立地論	300	4	
		ビジネス英語	200	4	
		ビジネス中国語	200	4	
		ビジネススペイン語	200	4	
		専門外国書研究（英語）	300	2	
		商学部特殊講義A	300	2	
		商学部特殊講義B	300	4	

別表1 (第5章第13条)

経済学部

## 1 経済学科 基礎教育分野

授業科目区分		授業科目名	ナンバリング	単位
TIUコア科目		大学生活デザイン演習	100	2
		初年次演習	100	2
		ICT基礎	100	2
教養コア科目	人間と文化	哲学	100	4
		倫理学	100	4
		芸術論	100	4
		文学	100	4
		ことば学入門	100	4
		アジア・アラブ史	100	4
		アメリカ・ヨーロッパ史	100	4
		日本史	100	4
		地理学概論	100	4
		人文地理学	100	4
		日本の文化	100	4
		異文化概論	100	4
		文化人類学	100	4
		Introduction to American Society	100	4
	Life & Tradition in America	100	4	
	現代社会	法学	100	4
		憲法	100	4
		政治学	100	4
		経済学	100	4
		社会学	100	4
現代の社会		100	4	
自然環境科学と	心理学概論	100	4	
	自然科学概論	100	4	
	環境と自然	100	4	
	科学思想史	100	4	
	統計学入門	100	4	
健康とスポーツ	情報処理の基礎	100	4	
	健康・スポーツ科学	100	4	
言語スキル科目	英語	健康・スポーツ実技	100	1
		Oral Communication	100	2
		Reading & Writing	100	2
		English Workshop	100	2
		Media English	100	2
		Communication Basic I	100	2
		Communication Basic II	100	2
		TOEIC	100	2
		英語特論	100	1
		English Comprehension I *	100	2
		English Comprehension II *	100	2
		Basic Speaking *	100	2
		Basic Writing *	100	2
		Advanced Speaking and Listening A	200	2
		Advanced Speaking and Listening B	200	2
		Advanced Speaking and Listening C	200	2
		Advanced Reading and Writing A	200	2
		Advanced Reading and Writing B	200	2
	Advanced Reading and Writing C	200	2	
	その他の外国語	ドイツ語入門	100	2
		実践ドイツ語	100	2
		フランス語入門	100	2
		実践フランス語	100	2
		スペイン語入門	100	2
		実践スペイン語	100	2
		中国語入門	100	2
		実践中国語	100	2
		ハンガール入門	100	2
		実践ハンガール	100	2
		ロシア語入門	100	2
		アラビア語入門	100	2
	留学生日本語	日本語文章理解・表現Ⅰ	100	2
		日本語文章理解・表現Ⅱ	100	2
		日本語文章理解・表現Ⅲ	100	2
		聴解・口頭表現Ⅰ	100	2
		聴解・口頭表現Ⅱ	100	2
総合日本語Ⅰ		100	2	
総合日本語Ⅱ		100	2	
基礎日本語文法A		100	2	

		基礎日本語文法B	100	2
		ビジネス日本語	200	2
自由選択科目	キャリア形成支援科目	インターンシップ入門	100	2
		インターンシップ(体験型)	200	1(注①)
		インターンシップ(実践学修型)	200	3(注②)
		ボランティア活動	100	1
		アカデミック・ライティング	100	2
		キャリア・Re-スタート	200	2
		地域の安全と警察	200	2
	プロジェクト科目	観光まちおこしワークショップ入門	100	2
		観光まちおこしワークショップ実践A	100	2
		観光まちおこしワークショップ実践B	100	2
		観光まちおこしワークショップ実践C	100	2
		留学準備(ASP Prep)	100	1
		海外ゼミナールA	200	4
		海外ゼミナールB	200	2
		特別授業A	200	2
		特別授業B	200	4
		特別実習IA	100	2
		特別実習IB	100	2
		特別実習IIA	200	2
		特別実習IIB	200	2
		特別実習IIIA	300	2
		特別実習IIIB	300	2
		特別実習IIIA	400	2
		特別実習IIIB	400	2
		基礎科目特殊講義A	100	2
		基礎科目特殊講義B	100	4

\*を付した授業科目は、グローバル・コースに登録した学生のみ履修することができる。

注① 「インターンシップ(体験型)」は、実習時間数に応じて1~2単位を修得できる。

注② 「インターンシップ(実践学修型)」は、実習時間数に応じて3単位以上を修得できる。

## 2 経済学科 専門教育分野

授業分野名	授業科目名	ナンバリング	単位
基礎	数学入門	100	4
歴史	社会史A	100	4
歴史	社会史B	100	4
基礎	簿記	100	4
基礎	公務員対策講座(教養)A~L	100	2
共通	基礎演習	200	2
歴史	経済史A	200	4
歴史	経済史B	200	4
歴史	経済学の歴史	200	4
理論	ミクロ経済学	200	4
理論	マクロ経済学	200	4
理論/戦略/スポ	ゲーム理論I	200	4
理論/戦略/スポ	行動経済学I	200	4
ファ/戦略	ビジネスエコノミクスI	200	2
理論	計量経済学	200	4
理論	経済数学	200	4
理論/国際	国際経済学	200	4
ファ/戦略	金融論	200	4
公共	公共経済学	200	4
公共	財政学	200	4
地域	地域経済論	200	4
法	国際法	200	4
法	民法	200	4
法/国際	国際政治学	200	4
国際/戦略	国際関係論	200	4
地域	観光学概論	200	2
地域	地域デザイン	200	2
スポ	スポーツ経済学	200	4
法/スポ	スポーツと法	200	2
スポ	スポーツビジネス概論	200	2
スポ	スポーツ社会学	200	4
基礎	公務員対策講座(専門)A~D	200	2
共通	専門演習	300	2
歴史	社会思想史	300	4
理論/戦略	情報の経済学	300	4
理論	経済変動論	300	4
理論/戦略	ゲーム理論II	300	2
理論/戦略	行動経済学II	300	2
ファ/戦略	ビジネスエコノミクスII	300	2

公共／地域	経済政策論	300	4
理論／公共	日本経済論	300	4
理論	産業組織論	300	2
公共	労働経済学	300	2
公共	環境経済学	300	2
地域	福祉の経済学	300	4
地域	都市経済論	300	4
ファ／戦略	地方財政	300	2
戦略	コーポレートファイナンス	300	2
ファ／戦略	コーポレートガバナンス	300	2
理論／国際	国際金融論	300	4
理論／国際	国際貿易論	300	4
国際	経済システム	300	4
国際	開発経済学	300	4
国際	アジア経済論	300	4
国際	ヨーロッパ経済論	300	4
国際	アメリカ経済論	300	4
国際	国際協力論	300	4
ファ／法	金融法	300	2
法	税法	300	2
ファ／戦略／法	国際経済法	300	2
法	行政法	300	2
スポ	スポーツビジネスマネジメント	300	4
スポ	スポーツ政策	300	2
戦略／地域	マーケティング論	300	4
戦略	経営戦略論	300	4
地域	立地論	300	4
国際	現代中国ビジネス事情 I	300	2
国際	現代中国ビジネス事情 II	300	2
ファ	ビジネス会計	300	2
ファ	実践ファイナンス講座	300	2
ファ	中小企業診断士資格講座	300	2
ファ	FP 3 級資格講座	300	2
ファ	FP 2 級資格講座	300	4
共通	経済学部特殊講義A	300	2
共通	経済学部特殊講義B	300	4
共通	卒業研究	400	4
ファ	金融工学	400	2
ファ	行動ファイナンス	400	2
ファ	ファイナンス特別演習 I	300	2
ファ	ファイナンス特別演習 II	300	2
ファ	ファイナンス特別演習 III	400	2
ファ	ファイナンス特別演習 IV	400	2
E-track 科目			

分野名略称

- 基礎 : 専門基礎科目
- 共通 : 共通専門科目
- 理論 : 経済理論分野
- 歴史 : 歴史と思想分野
- ファ : ファイナンス分野
- 戦略 : 戦略分野
- 公共 : 公共分野
- 地域 : 地域分野
- 国際 : 国際分野
- 法 : 法と政治分野
- スポ : スポーツ分野

別表1 (第5章第13条)

国際関係学部

## 1 国際関係学部 基礎教育分野

授業科目区分		授業科目名	ナンバリング	単位		
基礎教育分野	TIU コア 科目	大学生活デザイン演習	100	2		
		初年次演習	100	2		
		ICT基礎	100	2		
	教養 コア 科目	人間 と 文化	哲学	100	4	
			倫理学	100	4	
			芸術論	100	4	
			文学	100	4	
			ことば学入門	100	4	
			アジア・アラブ史	100	4	
			アメリカ・ヨーロッパ史	100	4	
			日本史	100	4	
			地理学概論	100	4	
			人文地理学	100	4	
			日本の文化	100	4	
			異文化概論	100	4	
			文化人類学	100	4	
			Introduction to American Society	100	4	
	Life & Tradition in America	100	4			
	現代 社会	法学	100	4		
		憲法	100	4		
政治学		100	4			
経済学		100	4			
社会学		100	4			
現代の社会		100	4			
心理学概論		100	4			
自然 科学 と 環境	自然科学概論	100	4			
	環境と自然	100	4			
	科学思想史	100	4			
	統計学入門	100	4			
	情報処理の基礎	100	4			
健康と スポーツ	健康・スポーツ科学	100	4			
	健康・スポーツ実技	100	1			
基礎教育分野	英語	Oral Communication	100	2		
		Reading & Writing	100	2		
		English Workshop	100	2		
		Media English	100	2		
		Communication Basic I	100	2		
		Communication Basic II	100	2		
		English Comprehension I	100	2		
		English Comprehension II	100	2		
		English Project Workshop A	100	2		
		English Project Workshop B	100	2		
		TOEFL	100	2		
		TOEIC	100	2		
		英語特論	100	1		
		Basic Speaking *	100	2		
		Basic Writing *	100	2		
		Communication Core I	200	2		
		Communication Core II	200	2		
		Advanced Speaking and Listening A	200	2		
		Advanced Speaking and Listening B	200	2		
		Advanced Speaking and Listening C	200	2		
		Advanced Reading and Writing A	200	2		
		Advanced Reading and Writing B	200	2		
		Advanced Reading and Writing C	200	2		
		言語 スキル 科目	その 他 の 外 国 語	ドイツ語入門	100	2
				実践ドイツ語	100	2
				フランス語入門	100	2
				実践フランス語	100	2
スペイン語入門	100			2		
実践スペイン語	100			2		
中国語入門	100			2		
実践中国語	100			2		
ハンガール入門	100			2		
実践ハンガール	100			2		
ロシア語入門	100			2		
アラビア語入門	100			2		
留	日本語文章理解・表現 I			100	2	
	日本語文章理解・表現 II			100	2	
	日本語文章理解・表現 III	100	2			

	学生 日本語	聴解・口頭表現 I	100	2
		聴解・口頭表現 II	100	2
	日本語	総合日本語 I	100	2
		総合日本語 II	100	2
	日本語	基礎日本語文法A	100	2
		基礎日本語文法B	100	2
	日本語	ビジネス日本語	200	2
		インターンシップ入門	100	2
	キャリア形成 支援科目	インターンシップ (体験型)	200	1 (注①)
		インターンシップ (実践学修型)	200	3 (注②)
	自由 選択科目	ボランティア活動	100	1
		アカデミック・ライティング	100	2
	プロジェクト科目	キャリア・Re-スタート	200	2
		地域の安全と警察	200	2
	プロジェクト科目	観光まちおこしワークショップ入門	100	2
		観光まちおこしワークショップ実践A	100	2
	プロジェクト科目	観光まちおこしワークショップ実践B	100	2
		観光まちおこしワークショップ実践C	100	2
	プロジェクト科目	留学準備 (ASP Prep)	100	1
		海外ゼミナールA	200	4
	プロジェクト科目	海外ゼミナールB	200	2
		特別授業A	200	2
	プロジェクト科目	特別授業B	200	4
		特別実習 I A	100	2
	プロジェクト科目	特別実習 I B	100	2
		特別実習 II A	200	2
	プロジェクト科目	特別実習 II B	200	2
		特別実習 III A	300	2
	プロジェクト科目	特別実習 III B	300	2
		特別実習 IV A	400	2
	プロジェクト科目	特別実習 IV B	400	2
		基礎科目特殊講義A	100	2
	プロジェクト科目	基礎科目特殊講義B	100	4

\*を付した授業科目は、グローバル・コースに登録した学生のみ履修することができる。

注① 「インターンシップ (体験型)」は、実習時間数に応じて1～2単位を修得できる。

注② 「インターンシップ (実践学修型)」は、実習時間数に応じて3単位以上を修得できる。

## 2 国際関係学科 専門教育分野

授業科目区分	授業科目名	ナンバリング	単位
必修	国際関係学入門	200	2
	卒業研究	400	4
① 戦争と平和	基礎演習	200	2
	専門演習	300	2
	国際政治学	200	4
	国際経済学	200	4
	国際法	200	4
	平和思想	300	4
	国際政治史	300	4
	政治権力論	300	4
	ナショナリズム論	300	4
	軍縮安全保障論	300	4
	国際金融論	300	4
	比較政治学	300	4
② 国際協力	比較経済論	300	4
	比較憲法論	300	4
	国際ボランティア論	200	4
	国際援助技術論	200	4
	国際理解論	200	4
	国際開発論	200	4
	国際組織論	300	4
	国際統合論	300	4
	国際環境論	300	4
	国際人権論	300	4
	国際資源論	300	4
	国際経営論	300	4
③ 現代日本	多国籍企業論	300	4
	国際NGO論	300	4
	ジェンダー論	300	4
	日本政治史	200	4
	日本政治分析	300	4
	日本外交論	300	4
国際関係学科	日本の安全保障	300	4
	日本経済論	300	4

T1 専門分野	④ 国際地域研究	日本の環境政策	300	4	
		アメリカ社会文化論	200	4	
		ヨーロッパ社会文化論	200	4	
		ロシア社会文化論	200	4	
		東アジア社会文化論	200	4	
		中東アフリカ社会文化論	200	4	
		比較文化論	300	4	
		アメリカの政治と外交	300	4	
		ヨーロッパの政治と外交	300	4	
		ロシアの政治と経済	300	4	
		中国の政治と外交	300	4	
	東アジア安全保障論	300	4		
	中東の政治	300	4		
	⑤ ツーリズム	観光メディア論	200	4	
		ホスピタリティー・コミュニケーション	200	2	
		観光ビジネス論	200	2	
		観光マーケティング論	200	2	
		観光実務研修Ⅰ	200	2	
		観光先進地研修Ⅰ	200	2	
		国際観光論	300	4	
		観光社会学	300	4	
旅行実務演習		300	4		
観光インターンシップ		300	4		
国際観光英語演習		300	2		
観光魅力創造論		300	2		
観光マネジメント論		300	2		
MICE産業論		300	2		
観光コミュニケーション論		300	2		
観光実務研修Ⅱ	300	2			
観光先進地研修Ⅱ	300	2			
観光実務研修Ⅲ	400	2			
観光先進地研修Ⅲ	400	2			
E-track	E-track科目				
学科間共通専門分野	プ(1) ロ特 グ別 ラ教 育	国際教育プログラムⅠ	200	2	
		国際教育プログラムⅡ	200	2	
		国際教育プログラムⅢ	200	2	
		学外実習Ⅰ	200	2	
		学外実習Ⅱ	200	2	
		国際関係学部特殊講義A	300	2	
		国際関係学部特殊講義B	300	4	
	A 応用 言語	Study-Abroad Workshop	200	2	
		English in the Media	200	2	
		Current Issues A	300	2	
		Current Issues B	300	2	
	B 言語 研究	社会言語学	200	2	
		対照言語学	300	2	
		第二言語習得論	300	4	
	(2) 言語	C 言語 教育	日本語学概論	200	4
			日本語文法	200	4
			日本語表記法	200	2
			英語学概論	200	4
			英文法概論	200	4
			英語音声学	200	2
			英米児童文学	200	2
			英米文学A	200	2
			英米文学B	200	2
			英米文学C	300	2
			言語教育学	300	4
			日本語音声学	300	2
			現代日本事情	300	4
日本語教育方法論	300	4			
日本語教育実習演習	300	4			
日本語教育実習	400	2			

3 国際メディア学科 専門教育分野

授業科目区分	授業科目名	ナンバリング	単位
必修	国際関係学入門	200	2
	基礎演習	200	2
卒業 演習・ 研究	専門演習	300	2
	卒業研究	400	4
	メディア産業論	200	2
	メディア・コミュニケーション概論	200	4
	メディア史	200	4
	コミュニケーション理論	200	2
	広告演習Ⅰ	200	4
	映像制作Ⅰ	200	4

国際メディア学科専門分野	①メディア	映像制作・取材	200	4
		社会情報学	300	4
		ジャーナリズム論	300	4
		メディア倫理・法制	300	4
		情報政策論	300	4
		出版論	300	4
		映像論	300	4
		広告メディア論	300	4
		パブリックリレーションズ	300	4
		ソーシャルメディア・コミュニケーション	300	4
		取材・ライティング演習	300	4
		広告演習Ⅱ	300	4
		雑誌編集	300	4
		写真演習	300	4
		映像制作Ⅱ	300	4
		映像制作・編集	300	4
		ナレーション演習	300	4
		先端メディア・テクノロジー特論	300	4
		エンターテインメント・マーケティング	300	4
		コミュニケーション調査法	300	4
	②ツーリズム	観光メディア論	200	4
		ホスピタリティー・コミュニケーション	200	2
		観光ビジネス論	200	2
		観光マーケティング論	200	2
		観光実務研修Ⅰ	200	2
		観光先進地研修Ⅰ	200	2
		国際観光論	300	4
		観光社会学	300	4
		旅行実務演習	300	4
		観光インターンシップ	300	4
		国際観光英語演習	300	2
		観光魅力創造論	300	2
		観光マネジメント論	300	2
		MICE産業論	300	2
		観光コミュニケーション論	300	2
		観光実務研修Ⅱ	300	2
		観光先進地研修Ⅱ	300	2
		観光実務研修Ⅲ	400	2
	観光先進地研修Ⅲ	400	2	
	③コミュニケーション	異文化コミュニケーション論	200	4
スポーツ社会学		200	4	
メディアとことば		300	4	
世界の言語政策		300	4	
スポーツビジネスマネジメント		300	4	
スポーツジャーナリズム		300	2	
英語通訳・翻訳演習		300	4	
Intercultural Communication		300	4	
Media Studies	400	4		
④国際関係	国際関係学科専門分野 ①戦争と平和 ②国際協力 ③現代日本 ④国際地域研究 上記に含まれる科目			
学科間共通専門分野	ブ(1)特別プログラム教育	国際教育プログラムⅠ	200	2
		国際教育プログラムⅡ	200	2
		国際教育プログラムⅢ	200	2
		学外実習Ⅰ	200	2
		学外実習Ⅱ	200	2
		国際関係学部特殊講義A	300	2
		国際関係学部特殊講義B	300	4
		上記に含まれる科目		
	A 応用言語	Study-Abroad Workshop	200	2
		English in the Media	200	2
		Current Issues A	300	2
		Current Issues B	300	2
	B 言語研究	社会言語学	200	2
		対照言語学	300	2
		第二言語習得論	300	4
	C 言語	日本語学概論	200	4
		日本語文法	200	4
		日本語表記法	200	2
英語学概論		200	4	
英文法概論		200	4	
英語音声学		200	2	
英米児童文学		200	2	
英米文学A		200	2	



	教育	英米文学B	200	2
		英米文学C	300	2
		言語教育学	300	4
		日本語音声学	300	2
		現代日本事情	300	4
		日本語教育方法論	300	4
		日本語教育実習演習	300	4
		日本語教育実習	400	2

4 国際ボランティア実務士資格関連科目

授業科目区分	授業科目名	ナンバリング	単位
	海外ボランティア演習	300	2
	海外ボランティア実習	400	2

別表1 (第5章第13条)

人間社会学部

## 1 人間社会学部 基礎教育分野

授業科目区分		授業科目名	ナンバリング	単位
TIUコア 科目		大学生活デザイン演習	100	2
		初年次演習	100	2
		ICT基礎	100	2
教養 コア科目	人間 と 文化	哲学	100	4
		倫理学	100	4
		芸術論	100	4
		文学	100	4
		ことば学入門	100	4
		アジア・アラブ史	100	4
		アメリカ・ヨーロッパ史	100	4
		日本史	100	4
		地理学概論	100	4
		人文地理学	100	4
		日本の文化	100	4
		異文化概論	100	4
		文化人類学	100	4
		Introduction to American Society	100	4
	Life & Tradition in America	100	4	
	現代 社会	法学	100	4
		憲法	100	4
		政治学	100	4
		経済学	100	4
		社会学	100	4
現代の社会 心理学概論		100	4	
自然 科学 と 環境	自然科学概論	100	4	
	環境と自然	100	4	
	科学思想史	100	4	
	統計学入門	100	4	
	情報処理の基礎	100	4	
健康と スポーツ	健康・スポーツ科学	100	4	
	健康・スポーツ実技	100	1	
言語 スキル 科目	英語	Oral Communication	100	2
		Reading & Writing	100	2
		English Workshop	100	2
		Media English	100	2
		TOEIC	100	2
		英語特論	100	1
		Communication Basic I *	100	2
		Communication Basic II *	100	2
		English Comprehension I *	100	2
		English Comprehension II *	100	2
		Basic Speaking *	100	2
		Basic Writing *	100	2
		Advanced Speaking and Listening A	200	2
		Advanced Speaking and Listening B	200	2
		Advanced Speaking and Listening C	200	2
		Advanced Reading and Writing A	200	2
		Advanced Reading and Writing B	200	2
	Advanced Reading and Writing C	200	2	
	その 他 の 外 国 語	ドイツ語入門	100	2
		実践ドイツ語	100	2
		フランス語入門	100	2
		実践フランス語	100	2
		スペイン語入門	100	2
		実践スペイン語	100	2
		中国語入門	100	2
		実践中国語	100	2
		ハンブルグ入門	100	2
		実践ハンブルグ	100	2
		ロシア語入門	100	2
	アラビア語入門	100	2	
	留 学 生 日 本 語	日本語文章理解・表現 I	100	2
		日本語文章理解・表現 II	100	2
		日本語文章理解・表現 III	100	2
聴解・口頭表現 I		100	2	
聴解・口頭表現 II		100	2	
総合日本語 I		100	2	
総合日本語 II		100	2	
基礎日本語文法 A	100	2		

		基礎日本語文法B	100	2
		ビジネス日本語	200	2
自由選択科目	キャリア形成	インターンシップ入門	100	2
		インターンシップ（体験型）	200	1（注①）
		インターンシップ（実践学修型）	200	3（注②）
		ボランティア活動	100	1
		アカデミック・ライティング	100	2
		キャリア・Re-スタート	200	2
		地域の安全と警察	200	2
	プロジェクト科目	観光まちおこしワークショップ入門	100	2
		観光まちおこしワークショップ実践A	100	2
		観光まちおこしワークショップ実践B	100	2
		観光まちおこしワークショップ実践C	100	2
		留学準備（ASP Prep）	100	1
		海外ゼミナールA	200	4
		海外ゼミナールB	200	2
		特別授業A	200	2
		特別授業B	200	4
		特別実習ⅠA	100	2
		特別実習ⅠB	100	2
		特別実習ⅡA	200	2
		特別実習ⅡB	200	2
特別実習ⅢA	300	2		
特別実習ⅢB	300	2		
特別実習ⅣA	400	2		
特別実習ⅣB	400	2		
基礎科目特殊講義A	100	2		
基礎科目特殊講義B	100	4		

\*を付した授業科目は、グローバル・コースに登録した学生のみ履修することが出来る。

注① 「インターンシップ（体験型）」は、実習時間数に応じて1～2単位を修得できる。

注② 「インターンシップ（実践学修型）」は、実習時間数に応じて3単位以上を修得できる。

## 2 福祉心理学科 専門教育分野

授業科目区分	授業科目名	ナンバリング*	単位
学科間共通専門科目	基礎演習	200	2
	専門演習	300	2
	卒業研究	400	4
	教育原理A	200	2
	教育原理B	200	2
	教育相談	200	2
	社会福祉概論	200	4
	児童福祉論	200	4
	福祉教育論	300	4
	医療社会論	300	4
	教育心理学	200	4
	発達心理学	200	4
	対人関係論	200	4
	社会心理学	200	4
	スポーツ社会学	200	4
	スポーツ心理学	200	4
	スポーツウェルネス	200	4
	コミュニティースポーツ論	300	4
	社会調査論	200	4
	質的調査法	300	4
	社会調査実習	300	4
	人間社会学部特殊講義A	300	2
	人間社会学部特殊講義B	300	4
	地域福祉論	200	4
	公的扶助論	200	2
	老人福祉論	200	4
	障害者福祉論	200	4
	介護概論	200	2
	相談援助の基盤と専門職	200	4
	相談援助の理論と方法Ⅰ	200	4
	相談援助の理論と方法Ⅱ	200	4
	相談援助演習Ⅰ	200	2
	精神保健福祉相談援助の基盤（基礎）	200	2
	精神保健に関する制度とサービス	200	4
	精神障害者の生活支援システム	200	2
	精神保健福祉理論と相談援助の展開Ⅰ	200	4
	精神保健理論と相談援助の展開Ⅱ	200	4
	人権擁護と就労支援	200	4
	医学一般	300	4

学科別専門科目	相談援助実習	300	6
	相談援助実習指導	300	3
	精神保健福祉援助演習（基礎）	300	1
	精神保健福祉援助演習（専門）Ⅰ	300	1
	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	300	1
	福祉政策論	300	4
	医療福祉論	300	4
	社会保障論	300	4
	社会福祉調査論	300	2
	精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	300	2
	福祉セミナーⅠA～C	300	2
	相談援助演習Ⅱ	400	3
	精神保健福祉援助演習（専門）Ⅱ	400	1
	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	400	2
	精神保健福祉援助実習	400	7
	精神保健福祉援助実習	400	5
	福祉セミナーⅡA～C	400	2
	心理学研究法	200	4
	心理学統計・解析	200	4
	組織コミュニケーション論	200	4
	青年心理学	200	4
	臨床心理学	200	4
	カウンセリング	200	4
	精神保健学	200	4
	実験心理学	300	4
	産業・組織心理学	300	4
	福祉心理学	300	4
	障害者（児）心理学	300	4
	心理療法	300	4
	児童の心理臨床	300	4
	精神分析学	300	4
	精神医学	300	4
	心理検査法実習	300	4
	心理学基礎実験	300	4
心理学英書講読	300	4	
心理学史	400	4	

3 人間スポーツ学科 専門教育分野

授業科目区分	授業科目名	ナンバリング*	単位
学科間共通専門科目	基礎演習	200	2
	専門演習	300	2
	卒業研究	400	4
	教育原理A	200	2
	教育原理B	200	2
	教育相談	200	2
	社会福祉概論	200	4
	児童福祉論	200	4
	福祉教育論	300	4
	医療社会論	300	4
	教育心理学	200	4
	発達心理学	200	4
	対人関係論	200	4
	社会心理学	200	4
	スポーツ社会学	200	4
	スポーツ心理学	200	4
	スポーツウェルネス	200	4
	コミュニティスポーツ論	300	4
	社会調査論	200	4
	質的調査法	300	4
社会調査実習	300	4	
人間社会学部特殊講義A	300	2	
人間社会学部特殊講義B	300	4	
	教職特別講座Ⅰa	200	2
	教職特別講座Ⅰb	200	2
	教職特別講座Ⅱa	300	2
	教職特別講座Ⅱb	300	2
	スポーツ哲学	200	2
	体育史	200	2
	身体づくり運動（保体教職）	200	2
	スポーツ技術・戦術論	200	2
	健康運動実習Ⅰ	200	1
	応用スポーツ医学Ⅰ	200	2
	応用スポーツ医学Ⅱ	200	2
	エアロビクスⅠ	200	4
	救急・応急処置	200	2
	運動機能解剖学	200	4

学科別専門科目	スポーツ生理学	200	4
	スポーツ栄養学	200	4
	身体運動文化論	200	4
	野外教育論	200	2
	レクリエーション論	200	2
	スポーツトレーニング論	300	4
	コンディショニング演習	300	2
	衛生・公衆衛生学	300	4
	スポーツ政策	300	2
	健康運動実習Ⅱ	300	1
	応用スポーツ医学Ⅲ（含実習）	300	2
	エアロビクスⅡ	300	2
	実践スポーツ英語	300	4
	学校保健	300	4
	スポーツ運動学	300	2
	スポーツ医学	300	4
	体力測定評価	300	2
	運動処方論	300	4
	スポーツバイオメカニクス	300	4
	国際スポーツ文化論	300	4
	スポーツ教育学	300	4
	生涯スポーツ概論	300	4
	スポーツビジネスマネジメント	300	4
	健康産業施設等現場実習	400	2
	スポーツ科学実習：陸上競技	200	1
	スポーツ科学実習：サッカー初級	200	1
	スポーツ科学実習：サッカー中級	200	1
	スポーツ科学実習：ダンス	200	1
	スポーツ科学実習：器械体操	200	1
	スポーツ科学実習：バスケットボール	200	1
	スポーツ科学実習：バレーボール	200	1
	スポーツ科学実習：ソフトボール	200	1
	スポーツ科学実習：ゴルフ初級	200	1
	スポーツ科学実習：柔道初級	200	1
スポーツ科学実習：水泳	200	1	
スポーツ科学実習：野球初級	200	1	
スポーツ科学実習：テニス初級	200	1	
夏期野外実習	200	1	
冬期野外実習	300	1	

4 スポーツ科学科 専門教育分野

授業科目区分	授業科目名	ナンバリング*	単位
学科間共通専門科目	基礎演習	200	2
	専門演習	300	2
	卒業論文	400	4
	教育原理A	200	2
	教育原理B	200	2
	教育相談	200	2
	社会福祉概論	200	4
	児童福祉論	200	4
	福祉教育論	300	4
	医療社会論	300	4
	教育心理学	200	4
	発達心理学	200	4
	対人関係論	200	4
	社会心理学	200	4
	スポーツ社会学	200	4
	スポーツ心理学	200	4
	スポーツウェルネス	200	4
	コミュニティースポーツ論	300	4
	社会調査論	200	4
	質的調査法	300	4
	社会調査実習	300	4
	人間社会学部特殊講義A	300	2
	人間社会学部特殊講義B	300	4
		教職特別講座Ⅰa	200
教職特別講座Ⅰb		200	2
教職特別講座Ⅱa		300	2
教職特別講座Ⅱb		300	2
スポーツ哲学		200	2
体育史		200	2
身体づくり運動（保体教職）		200	2
スポーツ技術・戦術論		200	2
健康運動実習Ⅰ		200	1
応用スポーツ医学Ⅰ		200	2
応用スポーツ医学Ⅱ		200	2

学科別専門科目

エアロビクス I	200	4
運動トレーニング基礎理論	200	4
解剖生理学	200	4
メンタルトレーニング論	200	2
心身と健康	200	2
日本人の心持ち	200	2
スポーツトレーニング論	300	4
コンディショニング演習	300	2
衛生・公衆衛生学	300	4
スポーツ政策	300	2
健康運動実習 II	300	1
応用スポーツ医学 III	300	2
エアロビクス II	300	2
実践スポーツ英語	300	4
学校安全保健	300	4
スポーツ法学	300	2
健康教育栄養学	300	4
健康心理学	300	2
スポーツジャーナリズム	300	2
スポーツ経営学	300	2
スポーツ外傷・障害	300	4
メンタルトレーニング演習	300	2
アスレティックリハビリテーション論	300	2
アスレティックリハビリテーション演習	300	2
スポーツ生理学実習	300	2
サッカーコーチング演習 I	300	2
サッカーコーチング演習 II	300	2
ゴルフコーチング演習 I	300	2
ゴルフコーチング演習 II	300	2
スポーツコーチング論	300	4
リハビリテーション概論	300	2
理学療法治療学	300	2
リハビリテーション評価論	300	2
リハビリテーション評価演習	300	2
リハビリテーション運動学	300	2
リハビリテーション運動学実習	300	2
健康産業施設等現場実習	400	2
スポーツ科学実習：陸上競技	200	1
スポーツ科学実習：サッカー初級	200	1
スポーツ科学実習：サッカー中級	200	1
スポーツ科学実習：ダンス	200	1
スポーツ科学実習：器械体操	200	1
スポーツ科学実習：バスケットボール	200	1
スポーツ科学実習：バレーボール	200	1
スポーツ科学実習：ソフトボール	200	1
スポーツ科学実習：ゴルフ初級	200	1
スポーツ科学実習：柔道初級	200	1
スポーツ科学実習：水泳	200	1
スポーツ科学実習：野球初級	200	1
スポーツ科学実習：テニス初級	200	1
スポーツ科学実習：ゴルフ上級	300	1
スポーツ科学実習：柔道上級	300	1
スポーツ科学実習：野球上級	300	1
スポーツ科学実習：テニス上級	300	1



別表1 (第5章第13条)

言語コミュニケーション学部

## 1 英語コミュニケーション学科 基礎教育分野

授業科目区分		授業科目名	ナンバリング	単位
TIUコア 科目		大学生活デザイン演習	100	2
		初年次演習	100	2
		ICT基礎	100	2
教養コア科目	人間と文化	哲学	100	4
		倫理学	100	4
		芸術論	100	4
		文学	100	4
		ことば学入門	100	4
		アジア・アラブ史	100	4
		アメリカ・ヨーロッパ史	100	4
		日本史	100	4
		地理学概論	100	4
		人文地理学	100	4
		日本の文化	100	4
		異文化概論	100	4
		文化人類学	100	4
		Introduction to American Society	100	4
	Life & Tradition in America	100	4	
	現代社会	法学	100	4
		憲法	100	4
		政治学	100	4
		経済学	100	4
		社会学	100	4
現代の社会		100	4	
心理学概論		100	4	
自然科学と環境	自然科学概論	100	4	
	環境と自然	100	4	
	科学思想史	100	4	
	統計学入門	100	4	
	情報処理の基礎	100	4	
健康とスポーツ	健康・スポーツ科学	100	4	
	健康・スポーツ実技	100	1	
言語スキル科目	英語	Communication Basic I	100	2
		Communication Basic II	100	2
		English Comprehension I	100	2
		English Comprehension II	100	2
		Basic Speaking	100	2
		Basic Writing	100	2
		Communicative Grammar	100	2
		English Project Workshop A	100	2
		English Project Workshop B	100	2
		TOEFL	100	2
		TOEIC	100	2
		英語特論	100	1
		Communication Core I	200	2
		Communication Core II	200	2
		English Production I	200	2
		English Production II	200	2
		Advanced Speaking and Listening A	200	2
		Advanced Speaking and Listening B	200	2
	Advanced Speaking and Listening C	200	2	
	Advanced Reading and Writing A	200	2	
	Advanced Reading and Writing B	200	2	
	Advanced Reading and Writing C	200	2	
	その他の外国語	ドイツ語入門	100	2
		実践ドイツ語	100	2
		フランス語入門	100	2
		実践フランス語	100	2
		スペイン語入門	100	2
		実践スペイン語	100	2
		中国語入門	100	2
		実践中国語	100	2
		ハンガール入門	100	2
		実践ハンガール	100	2
		ロシア語入門	100	2
アラビア語入門		100	2	
留学	日本語文章理解・表現 I	100	2	
	日本語文章理解・表現 II	100	2	
	日本語文章理解・表現 III	100	2	
	聴解・口頭表現 I	100	2	



生 日 本 語		聴解・口頭表現Ⅱ	100	2
		総合日本語Ⅰ	100	2
		総合日本語Ⅱ	100	2
		基礎日本語文法A	100	2
		基礎日本語文法B	100	2
		ビジネス日本語	200	2
	自由 選 択 科 目	キ ャ リ ア 形 成 支 援 科 目	インターンシップ入門	100
インターンシップ（体験型）			200	1（注①）
インターンシップ（実践学修型）			200	3（注②）
ボランティア活動			100	1
アカデミック・ライティング			100	2
キャリア・Re-スタート			200	2
地域の安全と警察			200	2
プ ロ ジ エ ク ト 科 目		観光まちおこしワークショップ入門	100	2
		観光まちおこしワークショップ実践A	100	2
		観光まちおこしワークショップ実践B	100	2
		観光まちおこしワークショップ実践C	100	2
		留学準備（ASP Prep）	100	1
		海外ゼミナールA	200	4
		海外ゼミナールB	200	2
		特別授業A	200	2
		特別授業B	200	4
		特別実習ⅠA	100	2
		特別実習ⅠB	100	2
		特別実習ⅡA	200	2
		特別実習ⅡB	200	2
特別実習ⅢA	300	2		
特別実習ⅢB	300	2		
特別実習ⅣA	400	2		
特別実習ⅣB	400	2		
基礎科目特殊講義A	100	2		
基礎科目特殊講義B	100	4		

注① 「インターンシップ（体験型）」は、実習時間数に応じて

1～2単位を修得できる。

注② 「インターンシップ（実践学修型）」は、実習時間数に応じて

3単位以上を修得できる。

## 2 英語コミュニケーション学科 専門教育分野

授業科目区分	授業科目名	ナンバリング	単位	
卒 業 演 習 ・ 研 究	基礎演習	200	2	
	専門演習	300	2	
	卒業研究	400	4	
Ⅱ 言 語 学 / 文 学 エ リ ア	言語学入門	200	2	
	コミュニケーション学	200	2	
	英語学概論	200	4	
	音声学	200	2	
	英文法	200	2	
	英米文学 A	200	2	
	英米文学 B	200	2	
	英米児童文学	200	2	
	英米文学 C	300	2	
	統語論	300	2	
	意味論	300	2	
	英語史	300	2	
	心理言語学	300	2	
	コーパス言語学	300	2	
	社会言語学 A（マイクロ）	300	2	
	社会言語学 B（マクロ）	300	2	
	比較文学	300	2	
外国語研究	300	2		
English Linguistics	400	2		
Ⅲ グ ロ ー バ ル ・ ス タ デ	Ⅲ-1 ケ ー コ ミ ュ ニ シ ョ ン	異文化間コミュニケーション	200	2
		英語通訳法入門	200	4
		英語通訳法	300	4
		Communication A	300	2
		Communication B	300	2
		Cross-Cultural Communication	400	2
	Ⅲ-2 グ ロ ー バ ル ス タ ダ	Current Topics	300	4
		国際政治学	200	4
		国際関係論	200	4
		国際法	200	4
		国際理解論	200	4
		地域と文化	200	2
		日英報道研究	300	2
国際協力論	300	4		
Cross-Cultural Studies A	300	2		

イ ー ズ ・ エ リ ア	デ イ ー ズ	Cross-Cultural Studies B	300	2
		American Pop-Culture A	300	2
		American Pop-Culture B	300	2
		言語コミュニケーション学部特殊講義A	300	2
		言語コミュニケーション学部特殊講義B	300	4
		III-3	アメリカ研究	200
	地 域 研 究	イギリス研究	200	2
		カナダ研究	200	2
		アジア研究	200	2
		オセアニア研究	200	2
		American Studies A	300	2
		American Studies B	300	2
IV  英 語 教 育 エ リ ア	IV	教育原理A	200	2
		教育原理B	200	2
		教育相談	200	2
		児童心理学	200	2
		教育心理学	200	4
		学校インターンシップ	200	2
		第二言語習得研究	300	2
		英語視聴覚教育	300	2
		SLA&Education	300	2
V  英 語 ビ ジ ネ ス エ リ ア	V	グローバル・ビジネス	200	4
		実践ビジネス講座	200	4
		ホスピタリティ論	200	2
		観光学概論	200	2
		観光ガイド通訳	200	2
		国際ビジネス論	200	4
		経営学概論	200	4
		貿易論	200	4
		ファイナンス概論	200	4
		Business Communication	300	2
		国際秘書実務	300	4
		English for Tourism	300	2
		観光ガイド実習	300	2
		Modern Economics	300	2
		貿易実務	300	4
		会社法	300	4
		マーケティング論	300	4
		流通論	300	4
		マーケティングコミュニケーション論	300	4

### 3 中国言語文化学科

授業科目区分		授業科目名	ナバリング	単位		
I ・ 1  中 国 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン ・ ス キ ル ズ	I ・ 1	Basic 中国語 I	100	2		
		Basic 中国語 II	100	2		
		中国語音声学	100	2		
		Basic 中国語会話	100	2		
		Intermediate 中国語 I	200	1		
		Intermediate 中国語 II	200	1		
		Intermediate 中国語会話 I	200	1		
		Intermediate 中国語会話 II	200	1		
		中国語作文入門 I	200	1		
		中国語作文入門 II	200	1		
		中国語実用文法	200	1		
		資格中国語 I	200	1		
		Advanced 中国語 IA	300	1		
		Advanced 中国語 IB	300	1		
		Advanced 中国語 IIA	300	1		
		Advanced 中国語 IIB	300	1		
		Advanced 中国語会話 I	300	1		
		Advanced 中国語会話 II	300	1		
		資格中国語 IIA	300	1		
		資格中国語 IIB	300	1		
		Communication 中国語 I	300	1		
		Communication 中国語 II	300	1		
		中国語講読 I	300	1		
		中国語講読 II	300	1		
		中国語時事文 I	300	1		
		中国語時事文 II	300	1		
		中国語商業通信文 I	300	1		
		中国語商業通信文 II	300	1		
				Communication Basic I	100	2
				Communication Basic II	100	2
				English Comprehension I	100	2
English Comprehension II	100			2		
Basic Speech I	100			1		

I 語学科目	I・2 英語コミュニケーション・スキルズ	Basic Speech II	100	1	
		Basic Writing I	100	1	
		Basic Writing II	100	1	
		Communicative Grammar I	100	1	
		Communicative Grammar II	100	1	
		English Project Workshop A	100	2	
		English Project Workshop B	100	2	
		TOEFL I	100	1	
		TOEFL II	100	1	
		Communication Core I	200	2	
		Communication Core II	200	2	
		English Production I	200	2	
		English Production II	200	2	
		TOEIC I	100	1	
		TOEIC II	100	1	
		Advanced Listening A	200	1	
		Advanced Listening B	200	1	
		Advanced Listening C	200	1	
		Advanced Speaking A	200	1	
		Advanced Speaking B	200	1	
		Advanced Speaking C	200	1	
		Advanced Reading A	200	1	
		Advanced Reading B	200	1	
		Advanced Reading C	200	1	
		Advanced Writing A	200	1	
		Advanced Writing B	200	1	
		Advanced Writing C	200	1	
		Advanced Speaking and Listening A	200	2	
		Advanced Speaking and Listening B	200	2	
		Advanced Speaking and Listening C	200	2	
		Advanced Reading and Writing A	200	2	
		Advanced Reading and Writing B	200	2	
		Advanced Reading and Writing C	200	2	
		英語特論	100	1	
		I・3 日本語コミュニケーション・スキルズ	文章表現法	100	1
			口頭表現法	100	1
			日本語文章表現 IA	100	1
			日本語文章表現 IB	100	1
			日本語文章理解 IA	100	1
			日本語文章理解 IB	100	1
			日本語文章表現 IIA	100	1
			日本語文章表現 IIB	100	1
			聴解・口頭表現 IA	100	1
			聴解・口頭表現 IB	100	1
			聴解・口頭表現 IIA	100	1
			聴解・口頭表現 IIB	100	1
ビジネス日本語 A	200		1		
ビジネス日本語 B	200		1		
II 基本科目	II・1 コミュニケーション入門	言語学入門	200	2	
		コミュニケーション学	200	2	
		ICT基礎	100	2	
		情報と社会	100	2	
	II・2 人間と歴史・文化	日本の文化	100	4	
		世界の思想と宗教	100	2	
		哲学 A	100	2	
		哲学 B	100	2	
		歴史学A	100	2	
		歴史学B	100	2	
		日本史 A	100	2	
		日本史 B	100	2	
		芸術論	100	2	
	II・3 人間と社会	現代の社会	100	2	
		社会学	100	2	
		Introduction to American Society	100	4	
		Life & Tradition in America	100	4	
		憲法	100	2	
		政治学	100	2	
		法学	100	2	
		現代社会とジェンダー	100	2	
		人文地理 A	100	2	
		人文地理 B	100	2	
		文化人類学 A	100	2	
		文化人類学 B	100	2	
		心理学 A	100	2	
		心理学 B	100	2	
	数学 A	100	2		

II・4 人間と自然・科学	数学 B	100	2
	統計学A	100	2
	統計学B	100	2
	自然科学概論 A	100	2
	自然科学概論 B	100	2
	人間と自然・環境	100	2
	健康科学	100	2
	スポーツ科学	100	2
	スポーツ科学実習 A	100	1
	スポーツ科学実習 B	100	1
	スポーツ科学実習 C	100	1
	特別実習 I a	100	2
	特別実習 I b	100	2
	特別実習 II a	200	2
	特別実習 II b	200	2
	特別実習 III a	300	2
	特別実習 III b	300	2
	特別実習 IV a	400	2
	特別実習 IV b	400	2
	基礎科目特殊講義A	100	2
基礎科目特殊講義B	100	4	
III 専門科目	中国の言語と文化	100	2
	中国語学概論	200	2
	中国思想概論	200	2
	中国文学概論	200	2
	古代中国の児童教育	200	2
	現代中国ビジネス事情 I	300	2
	現代中国ビジネス事情 II	300	2
	中国の古典	300	2
	日中比較思想史	400	2
	中国の歴史 I	300	2
	中国の歴史 II	300	2
	近現代の中国	300	2
	日中関係論	400	2
	台湾語入門 I	300	2
	台湾語入門 II	300	2
	現代の台湾	300	2
	中国の方言	300	2
中国の商習慣	300	2	
日中経営文化論	300	2	
IV 特別プログラム	海外ゼミナール I (1)	200	4
	海外ゼミナール I (2)	200	2
	海外ゼミナール I (3)	200	2
	海外ゼミナール II	200	2
	特別授業A	200	2
	特別授業B	200	4
	J S P 科目 A	200	2
	J S P 科目 B	200	2
	Global Studies特別実習演習 I	100	2
	Global Studies特別実習演習 II	200	2
	Global Studies特別実習演習 III	300	2
	Global Studies特別実習演習 IV	400	2
	Community Project Workshop基礎 1	100	2
	Community Project Workshop基礎 2	100	2
	Community Project Workshop基礎 3	100	2
	Community Project Workshop A	100	2
Community Project Workshop B	100	2	
Community Project Workshop C	100	2	
V 演習・卒業論文/卒業研究・キャリア	文演習・卒業研究論		
	初年次演習	100	2
V・2 キャリア	基礎演習	200	2
	専門演習	300	2
	卒業論文/卒業研究	400	4
	大学生活デザイン演習	100	2
	キャリアプランニング I	100	2
	キャリアプランニング II A	200	2
	キャリアプランニング II B	200	2
	キャリアプランニング II C	200	2
	キャリアプランニング III A	200	2
	キャリアプランニング III B	200	2
	キャリアプランニング III C	200	2
	キャリアプランニング III D	200	2
	キャリア・Re-スタート	200	2
	公務員キャリア演習 I	100	2
	公務員キャリア演習 II	100	2
	公務員キャリア演習 III	200	2
公務員キャリア演習 IV	200	2	

リア プ ラ ン ニ ン グ	ン ニ ン グ	公務員キャリア演習V	300	2
		公務員キャリア演習VI	300	2
		インターンシップ入門	100	2
		国内インターンシップ	200	2
		海外インターンシップ	200	2
		サービス・ラーニング	100	2
		ボランティア活動	100	1
		インターンシップ (体験型)	200	1*
		インターンシップ (実践学修型)	200	3**

\* 「インターンシップ (体験型)」は、実習時間数に応じて1~2単位を修得できる。

\*\* 「インターンシップ (実践学修型)」は、実習時間数に応じて3単位以上を修得できる。

別表1(第5章第13条)

## イングリッシュ・トラック

授業科目区分		授業科目名	ナンバリング	単位
General Education	Academic Literacy	Academic Composition I	100	4
		Academic Composition II	100	4
		Analytical Reading and Thinking	100	4
		Public Speaking	100	4
	Liberal Arts	Fundamentals of Mathematics	100	4
		Introduction to Anthropology	100	2
		Introduction to Art	100	2
		Introduction to Business Management	100	4
		Introduction to Environmental Studies	100	2
		Introduction to Exercise Science	100	2
		Introduction to Marketing	100	4
		Introduction to Philosophy	100	2
		Introduction to Psychology	100	4
		Introduction to Social Psychology	100	4
		Introduction to Sociology	100	4
		Introduction to Statistics	100	4
		IT Literacy	100	4
		Sustainable Society	100	4
		International Business	200	4
		Introduction to International Relations	200	4
		Principles of Economics	200	4
		Principles of Political Science	200	4
		World Economy	200	4
		Topics in Liberal Arts*	100 or 200	4
	Topics in Liberal Arts*	100 or 200	2	
	Japanese	Intensive Basic Japanese I	100	8
		Intensive Basic Japanese II	100	8
		Intensive Intermediate Japanese I	200	8
		Intensive Intermediate Japanese II	200	8
		Intermediate Japanese I A	200	4
		Intermediate Japanese I B	200	4
		Advanced Japanese I	200	4
		Advanced Japanese II	200	4
Japanese Project		200	2	
Business Japanese		200	2	
		Business Planning	300	4
		Business Presentation	300	2
		Consumer Culture	300	4
		Corporate Finance	300	4
		Econometrics	300	4
		Economic Development in Asia	300	4
		Economic History of Japan	300	4
		Financial Accounting	300	4
		Game Theory	300	4
		International Politics	300	4
		Japanese Industrial and Business Development	300	4
		Japanese Multinational Corporations	300	4
		Macroeconomics	300	4
		Marketing Research	300	4
		Marketing Strategy	300	4

Major Courses	Business Economics	Microeconomics	300	4
		Organizational Behavior	300	4
		Social Business in Japan	300	4
		Sports Economics	300	2
		Thesis Writing Seminar	300	4
		Tourism:Analysis and Planning	300	4
		Behavioral Economics	400	4
		Development Economics	400	4
		Entrepreneurship and Innovation	400	4
		Finance	400	4
		Gender in Business	400	4
		Global Marketing	400	4
		Human Resources Management	400	4
		Institutions and Business Transformation	400	4
		International Economics	400	4
		International Finance	400	4
		International Trade	400	4
		Investments	400	4
		Managerial Accounting	400	4
		Money and Banking	400	4
	Strategic Management	400	4	
	Workshop*	400	2	
	Undergraduate Thesis	400	4	
	Topics in Business Economics*	300/400	2	
	Topics in Business Economics*	300/400	4	
	International Relations	Comparative Culture	300	4
		Comparative Politics	300	4
		Comparative Social Institutions	300	4
		Gender in International Relations	300	4
		Intercultural Communications	300	4
		International Development	300	4
		International Environment:Issues and Policies	300	4
		International Relations Presentation	300	2
		International Law	300	4
		International Political Economy	300	4
		International Politics	300	4
		International Security	300	4
		Japanese Society	300	4
		Non-state Actors and Political Violence	300	4
Political Economy of East Asia		300	4	
Public Diplomacy and Image Politics		300	4	
Thesis Writing Seminar		300	4	
Tourism:Analysis and Planning		300	4	
War and Peace in East Asia		300	4	
Dilemmas of Development		400	4	
International Economics		400	4	
International Integration		400	4	
International Organization		400	4	
International Relations of Asia-Pacific		400	4	
International Relations of Europe		400	4	
International Relations of Japan		400	4	
International Relations of the Middle East		400	4	
Japanese Politics in Comparative Perspective		400	4	
Media and Society in Japan		400	4	
Qualitative Research Methods		400	4	
U.S.Politics and Foreign Policy	400	4		
Undergraduate Thesis	400	4		
Topics in International Relations*	300/400	2		
Topics in International Relations*	300/400	4		
	Economic History of Japan	300	4	
	Japanese Industrial and Business Development	300	4	

Japan Studies	Japanese Multinational Corporations	300	4
	Japanese Society	300	4
	Social Business in Japan	300	4
	International Relations of Japan	300	4
	Japanese Politics in Comparative Perspective	300	4
	Media and Society in Japan	300	4
	Topics in Japan Studies	300	2
	Topics in Japan Studies	300	4
	Special Program	Classes by Visiting Professors I	
Classes by Visiting Professors II			2
Classes by Visiting Professors III			2
Classes by Visiting Professors IV			2
Career Experience Practicum			2
How to Succeed at TIU and Beyond		100	2
Internship			1
Volunteer			1
Service Learning Project			2
Semester Abroad A			4
Semester Abroad B			2
Electives	【all courses listed above】		
	【courses taken in other programs】		

(注) Special Programの中のInternshipは、20単位を上限として卒業要件単位に算入することができる。



別表1 (第5章第13条)

(注) 教育職員免許に関する科目  
上記のほか、教育職員免許取得のための科目として、次の科目を設置する。

(教職に関する科目)

授業科目	単位
教職概論	2
教育原理A	2
教育原理B	2
日本教育史	2
教育心理学	4
発達心理学	4
学校経営・制度論	2
教育課程論	2
社会科教育法 I A	2
社会科教育法 I B	2
社会科教育法 II A	2
社会科教育法 II B	2
公民科教育法A	2
公民科教育法B	2
英語科教育法 I A	2
英語科教育法 I B	2
英語科教育法 II A	2
英語科教育法 II B	2
保健体育科教育法 I A	2
保健体育科教育法 I B	2
保健体育科教育法 II A	2
保健体育科教育法 II B	2
道德教育の理論と実践	2
特別活動の理論と方法	2
教育方法・技術論	2
生徒指導	2
教育相談	2
教育実習演習 (社会)	1
教育実習演習 (公民)	1
教育実習演習 (英語)	1
教育実習演習 (保健体育)	1
教育実習 (社会, 中・英語, 中・保健体育)	4
教育実習 (公民, 高・英語, 高・保健体育)	2
教職実践演習 (中・高)	2

(教科又は教職に関する科目)

授業科目	単位
生涯学習概論A	2
生涯学習概論B	2
介護等の体験	1

(注) ASPに関する科目  
上記のほか、American Studies Program科目として次の科目を設置する。

授業科目	単位
ASP *	2
ASP (E) *	4
ASP (Wa) *	4
ASP (Wb) *	2
ASP (Wc) *	1

\*印のASP、ASP (E)、ASP (Wa)、ASP (Wb)、ASP (Wc)は講義毎に (1)、(2)・・・を付し、複数講義を修得できる。

別表1の2（第5章第18条の4）

社会福祉士国家試験の受験資格取得のための授業科目及び単位数並びに履修方法等は、次の通りとする。

科目名	ナシバ <sup>レ</sup> リ <sup>ク</sup> ク <sup>ダ</sup>	単位	履修方法	備考	
医学一般	200	4	4 単位以上 選択必修		
心理学概論	100	4			
社会学	100	4			
社会福祉概論	200	4	必修		
社会福祉調査論	300	2			
相談援助の基盤と専門職	200	4			
相談援助の理論と方法 I	200	4			
相談援助の理論と方法 II	200	4			
地域福祉論	200	4			
福祉政策論	300	4			
社会保障論	300	4			
老人福祉論	200	4			
介護概論	200	2			
障害者福祉論	200	4			
児童福祉論	200	4			
公的扶助論	200	2			
医療福祉論	300	4			
人権擁護と就労支援	200	4			
相談援助演習 I	200	2			60 時間実施
相談援助演習 II	400	3			90 時間実施
相談援助実習指導	300	3	90 時間実施		
相談援助実習	300	6	180 時間実施		

別表1の3（第5章第18条の5）

精神保健福祉士国家試験の受験資格取得のための授業科目及び単位数並びに履修方法等は、次の通りとする。

科目名	ナハリング	単位	履修方法	備考	
医学一般	200	4	4 単位以上 選択必修		
心理学概論	100	4			
社会学	100	4			
社会福祉概論	200	4	必修		
地域福祉論	200	4			
社会保障論	300	4			
公的扶助論	200	2			
福祉政策論	300	4			
医療福祉論	300	4			
人権擁護と就労支援	200	4			
障害者福祉論	200	4			
精神医学	300	4			
精神保健学	200	4			
精神保健福祉相談援助の基盤（基礎）	200	2			
精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	300	2			
精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	200	4			
精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	200	4			
精神保健福祉に関する制度とサービス	200	4			
精神障害者の生活支援システム	200	2			
精神保健福祉援助演習（基礎）	300	1			30 時間実施
精神保健福祉援助演習（専門）Ⅰ	300	1			30 時間実施
精神保健福祉援助演習（専門）Ⅱ	400	1			30 時間実施
精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	300	1			30 時間実施
精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	400	2	60 時間実施		
精神保健福祉援助実習	400	7	210 時間実施		
精神保健福祉援助実習※	400	5	150 時間実施		

※「精神保健福祉援助実習」（5 単位）は「相談援助実習」の科目を修得済みの学生のみ履修可能

別表2（第7章第21条）

1-1 商学部 商学科

授業科目区分		卒業要件単位数
基礎教育分野	TIUコア科目 必修	8
	教養コア科目 言語スキル科目	20
	商学科専門教育分野科目200番台 選択必修 ※1 選択	4 8
専門教育分野	商学科専門教育分野科目300+400番台	32
	上記区分の卒業要件単位数を超えたもの 商学科の専門教育分野科目100番台 基礎教育分野：自由選択科目 他学科・他学部履修科目	52
合計		124

※1 専門教育分野科目200番台については、「学科内専門共通科目」のうち4単位以上を修得のこと

1-2 商学部 経営学科

授業科目区分		卒業要件単位数
基礎教育分野	TIUコア科目 必修	8
	教養コア科目 言語スキル科目	20
	経営学科の専門教育分野科目200番台 選択必修 ※1 選択	4 8
専門教育分野	経営学科の専門教育分野科目300+400番台	32
	上記区分の卒業要件単位数を超えたもの 基礎教育分野：自由選択科目 経営学科の専門教育分野科目100番台 他学科・他学部履修科目	52
合計		124

※1 専門教育分野科目200番台については、「学科内専門共通科目」のうち4単位以上を修得のこと

2-1 経済学部 経済学科

現代経済専攻

授業科目区分		卒業要件単位数
基礎教育分野 ※1	TIUコア科目 必修 ※2	8
	教養コア科目 必修 ※3	4
	教養コア科目（上記必修以外） 言語スキル科目	16
	経済学科の専門教育分野科目200番台	12
専門教育分野 ※4	経済学科の専門教育分野科目300+400番台	24
	上記区分の卒業要件単位数を超えたもの 経済学科の専門教育分野科目100番台 基礎教育分野：自由選択科目 他学科・他学部履修科目	60
合計		124

- ※1 基礎教育分野には、イングリッシュ・トラック設置のGeneral Education 科目の単位を算入することができる。
- ※2 イングリッシュ・トラック設置のGeneral Education 科目「IT Literacy」を修得した者は、TIUコア科目「ICT基礎」を、また、イングリッシュ・トラック設置のSpecial Program 科目「How to Succeed at TIU and Beyond」を修得した者は、TIUコア科目「大学生活デザイン演習」を、それぞれ修得したものとみなす。
- ※3 教養コア科目の「経済学」を必修とする。但し、イングリッシュ・トラック設置科目「Principles of Economics」の修得をもって代替することができる。
- ※4 専門教育分野には、イングリッシュ・トラック設置のBusiness Economics Major 科目、Japan Studies 科目の単位を算入することができる。

ビジネスエコノミクス専攻

授業科目区分		卒業要件単位数
基礎教育分野 ※1	TIUコア科目 必修 ※2	8
	教養コア科目 必修 ※3	4
	言語スキル科目 必修 ※4	4
	教養コア科目（上記必修以外から） 言語スキル科目（上記必修以外から）	12
専門教育分野 ※6	経済学科の専門教育分野科目200番台 必修 ※5 選択	8 4
	経済学科の専門教育科目300+400番台	24
その他	上記区分の卒業要件単位数を超えたもの 基礎教育分野：自由選択科目 経済学科の専門教育分野科目100番台 他学科・他学部履修科目	60
合計		124

- ※1 基礎教育分野には、イングリッシュ・トラック設置のGeneral Education 科目の単位を算入することができる。
- ※2 イングリッシュ・トラック設置のGeneral Education 科目「IT Literacy」を修得した者は、TIUコア科目「ICT基礎」を、また、イングリッシュ・トラック設置のSpecial Program 科目「How to Succeed at TIU and Beyond」を修得した者は、TIUコア科目「大学生活デザイン演習」を、それぞれ修得したものとみなす。
- ※3 教養コア科目の「経済学」を必修とする。但し、イングリッシュ・トラック設置科目「Principles of Economics」の修得をもって代替することができる。
- ※4 言語スキル科目も「Communication Basic I」, 「Communication Basic II」を必修とする。但し、イングリッシュ・トラック設置科目中のAcademic Literacy区分に属する授業科目の修得をもって代替することができる。
- ※5 専門教育分野科目200番台のうち「ミクロ経済学」, 「マクロ経済学」を必修とする。但し、イングリッシュ・トラック設置科目の「Microeconomics」, 「Macroeconomics」の修得をもって、それぞれ代替することができる。
- ※6 専門教育分野には、イングリッシュ・トラック設置のBusiness Economics Major 科目, Japan Studies 科目の単位を算入することができる。

3-1 国際関係学部 学科共通

授業科目区分		卒業要件単位数
基礎教育分野	TIUコア科目 必修	8
	教養コア科目	16
	言語スキル科目「英語」以外	
	言語スキル科目「英語」	6
専門教育分野	所属学科の専門分野科目※1 200番台 必修 ※2 選択	2 10
	所属学科の専門分野科目※1 300+400番台	32
	上記区分の卒業要件単位数を超えたもの 基礎教育分野：自由選択科目 他学科および他学部設置科目	50
合計		124

- ※1 所属学科専門分野および学科間共通専門分野を含む
- ※2 専門分野科目200番台のうち「国際関係学入門」2単位を必修とする

4-1 人間社会学部 学科共通

授業科目区分		卒業要件単位数
基礎教育分野	TIUコア科目 必修	8
	教養コア科目	20
	言語スキル科目	
専門教育分野	所属学科の専門教育分野科目200番台	12
	所属学科の専門教育分野科目300+400番台	24
その他	上記区分の卒業要件単位数を超えたもの 基礎教育分野：自由選択科目 他学科・他学部履修科目	60
合計		124

5-1 言語コミュニケーション学部 英語コミュニケーション学科

授業科目区分			卒業要件単位数
基礎教育分野	T I Uコア科目	必修	8
	教養コア科目	選択	8
	言語スキル科目	必修 ※1	20
選択		8	
専門教育分野	英語コミュニケーション学科の専門教育分野科目200番台 ※2		12
	英語コミュニケーション学科の専門教育分野科目300+400番台		16
その他	上記区分の卒業要件単位数を超えたもの 基礎教育分野：自由選択科目 他学科・他学部履修科目		52
合計			124

※1 言語スキル科目のうち必修は以下のとおり

{100番台科目}

Communication Basic I 2単位

Communication Basic II 2単位

English Comprehension I 2単位

English Comprehension II 2単位

Basic Speaking 2単位

Basic Writing 2単位

{200番台科目}

Communication Core I 2単位

Communication Core II 2単位

English Production I 2単位

English Production II 2単位

※2 専門分野科目200番台のうち以下の科目より12単位修得とする

言語学入門 2単位

コミュニケーション学 2単位

英語学概論 4単位

英米児童文学 2単位

異文化間コミュニケーション 2単位

アメリカ研究 4単位

イギリス研究 2単位

グローバルビジネス 4単位

5-2 言語コミュニケーション学部 中国言語文化学科

授業科目区分			卒業要件単位数
I. 語学科目	必修	I.1 中国語コミュニケーション・スキルズ	22
	選択	I.1 中国語コミュニケーション・スキルズ	6
		I.2 英語コミュニケーション・スキルズ	
		I.3 日本語コミュニケーションスキルズ	
I. 語学科目合計		28	
II. 基本科目	必修	言語学入門、コミュニケーション学、ICT基礎	6
	選択		8
II. 基本科目合計		14	
III. 専門科目	必修	中国語学概論、中国思想概論、中国文学概論、	6
	選択		10
III. 専門科目合計		16	
IV. 特別プログラム	選択		

V. 演習・	必修	初年次演習、大学デザイン演習	6
	V.演習・キャリアプランニング 合計		6
その他	選択	上記 I ～ V までの卒業要件必要単位 数を超えたもの 他学科・他学部履修科目	60
合計			124

別表2 (第7章 第21条)

6-1 イングリッシュ・トラック

Categories		Required Credits		Total
General Education	Academic Literacy	16 Credits	48 Credits	124 Credits
	Liberal Arts	16 Credits		
	Japanese	16 Credits		
Major Courses		32Credits from designated Major		
Japan Studies		12 Credits		
Electives (including Japanese)		32 Credits		



### 別表3 削除

#### 別表4(第9章 第40条)

(単位:円)

商学部, 経済学部, 国際関係学部, 人間社会学部福祉心理学科

入学金		250,000
学費	授業料	850,000
	施設費	300,000
合 計		1,400,000

言語コミュニケーション学部

入学金		250,000
学費	授業料	900,000
	施設費	300,000
合 計		1,450,000

人間社会学部人間スポーツ学科, スポーツ科学科

入学金		250,000
学費	授業料	910,000
	施設費	300,000
合 計		1,460,000